

マークをクリックするとそのページを見ることができます



発生動向総覧
P.2-4

＜第32週＞ヘルパンギーナの定点当たり報告数は2週連続で減少したが、過去5年間の同時期と比較してやや多い／その他最新動向



注目すべき感染症
P.5-9

＜腸管出血性大腸菌感染症＞第32週の報告数は157例であり、累積報告数は2,123例となった
＜細菌性赤痢の国内における集団発生について＞第32週までに、国内感染とされる細菌性赤痢が110例報告された



病原体情報
P.10-13

ヒトから検出されているVero毒素産生性大腸菌 2007年／ヘルパンギーナ患者から検出されているウイルス 2007年／麻疹ウイルス 2007年



速報

＜今週は該当記事はありません＞



海外感染症情報
P.14

ウガンダでマールブルグ病の流行／インドネシアでの鳥インフルエンザ流行状況



感染症の話
P.15

＜今週はお休みです＞



読者のコーナー
＜今週は該当記事はありません＞



グラフ総覧(32週)
P.16-22



32週のデータ
P.23-35



発生動向総覧

※2007年4月からの法改正に伴い、疾病の追加および並び順を一部変更しました。

<第32週コメント> 8月16日集計分

◆全数報告の感染症

注意:これは当該週に診断された報告症例の集計です。しかし、迅速に情報還元するために期日を決めて集計を行いますので、当該週に診断された症例の報告が集計の期日以降に届くこともあります。それらについては一部を除いて発生動向総覧では扱いませんが、翌週あるいはそれ以降に、巻末の表の累積数に加えられることになります。

※感染経路、感染原因、感染地域については、確定あるいは推定として記載されていたものを示します。

1類感染症: 報告なし

2類感染症: 結核 229例

3類感染症: 細菌性赤痢 11例

[感染地域: 埼玉県2例*、モンゴル2例、米国(ハワイ)2例、シンガポール2例、インドネシア1例、フィリピン1例、中国1例]

*第15週に始まった知的障害者更生施設に関連した集団発生

腸管出血性大腸菌感染症 157例

(うち有症者105例、うちHUS 5例、死亡者なし)

感染地域: 国内156例、不明1例

国内の多い感染地域: 大阪府28例、長崎県17例、宮崎県12例、兵庫県12例

※4府県はいずれも保育施設に関連した集団発生を含む

年齢群: 10歳未満(83例)、10代(15例)、20代(15例)、30代(12例)、40代(12例)、50代(8例)、60代(6例)、70歳以上(6例)

血清型・毒素型: O157 VT2(58例)、O157 VT1・VT2(42例)、O103 VT1(15例)、O111 VT1(11例)、O26 VT1(10例)、O157 VT1(4例)、O121 VT2(4例)、その他/不明(13例)

4類感染症: E型肝炎 3例(感染地域: 北海道3例、感染源: 刺身/焼き鳥1例、不明2例)

A型肝炎 2例(感染地域: 東京都1例、大阪府1例)

エキノコックス症 1例(多包条虫、感染地域: 北海道)

デング熱 2例(感染地域: インドネシア1例、フィリピン1例)

日本紅斑熱 2例(感染地域: 三重県1例、島根県1例)

レジオネラ症 10例(すべて肺炎型)

年齢群: 50代4例、60代3例、70代1例、80代2例

感染地域: 栃木県2例、東京都2例、広島県2例、長野県1例、愛知県1例、三重県1例、兵庫県1例

5類感染症: アメーバ赤痢 17例(腸管アメーバ症15例、腸管・腸管外アメーバ症2例)

感染地域: 国内15例、韓国1例、インド1例

感染経路: 経口2例、性的接触4例(異性間1例、同性間3例)、不明11例

ウイルス性肝炎 1例[B型、感染経路: 性的接触(異性間)]

急性脳炎 3例[HHV7 1例(1歳)、病原体不明2例(2歳、60代)]

後天性免疫不全症候群 22例(AIDS 8例、無症候13例、その他1例)

感染地域: 国内20例、国外(国不明)1例、不明1例

感染経路: 性的接触18例(異性間4例、同性間13例、異性間・同性間1例)、静脈薬物常用/性的接触(異性間)1例、不明3例

髄膜炎菌性髄膜炎 1例(感染地域: 国内)

梅毒 10例

(早期顕症I期4例、早期顕症II期2例、晩期顕症1例、無症候3例)

バンコマイシン耐性腸球菌感染症 2例

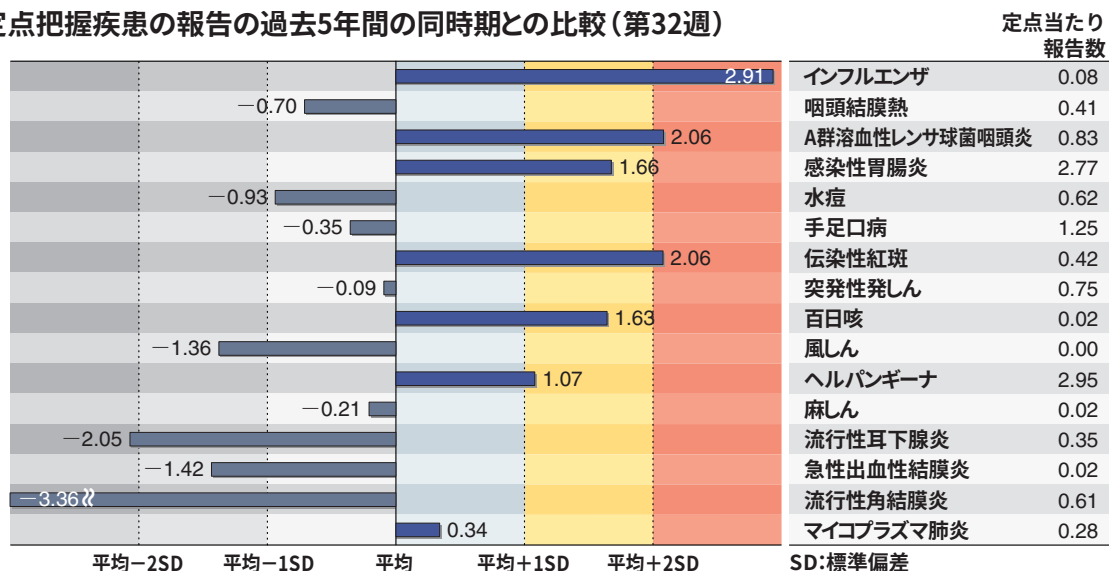
(遺伝子型: VanA 1例、菌検出検体: 血液、遺伝子型: VanC 1例、菌検出検体: 血液)

(補)他に報告遅れとして、細菌性赤痢11例(感染地域: すべて静岡県、保育所に関連した集団発生)、レジオネラ症1例(肺炎型、60代、感染地域: 三重県(温泉))、急性脳炎3例[麻疹ウイルス1例(10代)、病原体不明2例(6歳、60代)]、劇症型溶血性レンサ球菌感染症1例(60代、死亡)等の報告があった。

◆定点把握の対象となる5類感染症

全国の指定された医療機関(定点)から報告され、疾患により小児科定点(約3,000カ所)、インフルエンザ(小児科・内科)定点(約5,000カ所)、眼科定点(約600カ所)、基幹定点(約500カ所)に分かれています。また、定点当たり報告数は、報告数/定点医療機関数です。

定点把握疾患の報告の過去5年間の同時期との比較(第32週)



当該週と過去5年間の平均(過去5年間の前週、当該週、後週の合計15週の平均)との差をグラフ上に表現した。

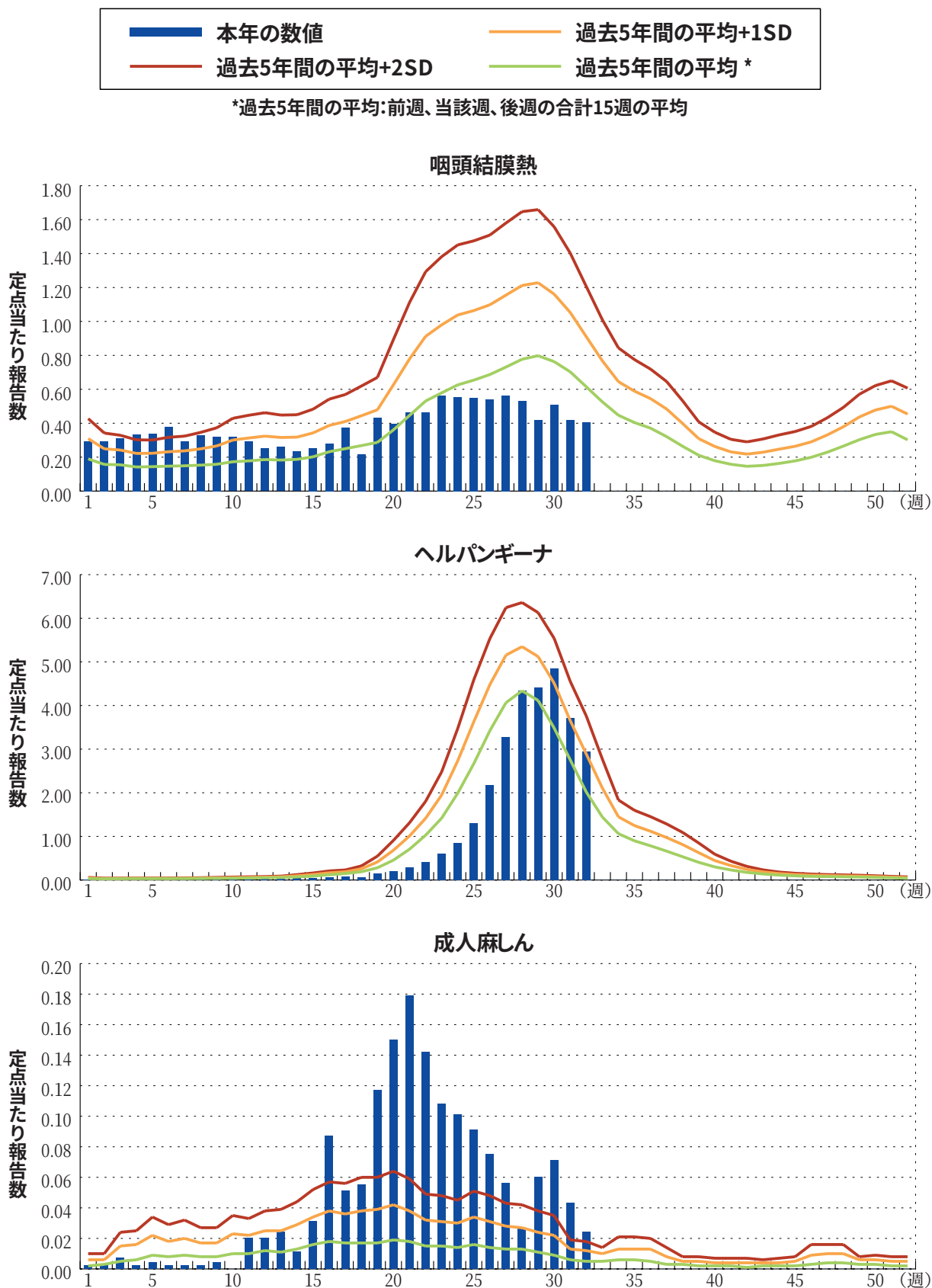
インフルエンザ：定点当たり報告数は減少したが、過去5年間の同時期(前週、当該週、後週)と比較してかなり多い。都道府県別では沖縄県(5.26)、宮崎県(0.21)、大分県(0.12)が多い。

小児科定点報告疾患：**RSウイルス感染症**は115例の報告があり、報告数は減少した。年齢別では、1歳以下の報告数が全体の約77%を占めている。**咽頭結膜熱**の定点当たり報告数は2週連続で減少した。都道府県別では高知県(1.37)、長野県(1.14)、広島県(0.89)、大分県(0.86)が多い。**A群溶血性レンサ球菌咽頭炎**の定点当たり報告数は第23週以降減少が続いているが、過去5年間の同時期と比較してかなり多い。都道府県別では鳥取県(2.4)、埼玉県(1.5)、宮崎県(1.5)、鹿児島県(1.3)が多い。**感染性胃腸炎**の定点当たり報告数は第21週以降減少が続いているが、過去5年間の同時期と比較してやや多い。都道府県別では大分県(6.2)、福井県(5.4)、宮崎県(5.4)、島根県(5.4)が多い。**水痘**の定点当たり報告数は第25週以降減少が続いている。都道府県別では福島県(1.13)、石川県(1.10)、長野県(1.08)が多い。**手足口病**の定点当たり報告数は2週連続で減少した。都道府県別では和歌山県(6.7)、福島県(5.3)、山形県(4.0)、千葉県(3.4)、秋田県(3.3)が多い。**伝染性紅斑**の定点当たり報告数は2週連続で減少したが、過去5年間の同時期と比較してかなり多い。都道府県別では長野県(1.29)、宮城県(1.28)、高知県(1.20)、岩手県(1.03)が多い。**百日咳**の定点当たり報告数は減少したが、過去5年間の同時期と比較してやや多い。都道府県別では栃木県(0.09)、広島県(0.06)、千葉県(0.05)、神奈川県(0.05)が多い。**風しん**の報告数は7例と減少した。都道府県別では神奈川県3例、北海道、大阪府、和歌山県、長崎県から各1例の順であった。**ヘルパンギーナ**の定点当たり報告数は2週連続で減少したが、過去5年間の同時期と比較してやや多い。都道府県別では宮崎県(6.2)、石川県(5.1)、三重県(5.0)、群馬県(4.9)が多い。**麻疹**の報告数は2週連続で減少し、18都道府県から47例の報告があった。都道府県別では神奈川県、大阪府から各9例、北海道7例、新潟県6例、宮城県、埼玉県から各2例の順であった。**流行性耳下腺炎**の定点当たり報告数は2週連続で減少した。都道府県別では高知県(1.17)、岩手県(1.00)、宮崎県(0.97)が多い。

基幹定点報告疾患：**マイコプラズマ肺炎**の定点当たり報告数は2週連続で減少した。都道府県別では沖縄県(1.71)、岡山県(1.20)、鳥取県(1.00)が多い。**成人麻疹**の報告数は2週連続で減少し、7都道府県から11例の報告があった。都道府県別では、大阪府3例、東京都、神奈川県各2例、秋田県、新潟県、京都府、鳥取県から各1例の順であった。

図. 主要定点把握疾患の過去5年間との週別比較 (2007年第1～32週)

青のバーで示す本年の定点当たり報告数が赤のラインを超えているときには、過去5年間の週と比較してかなり多いことを示す。





注目すべき感染症

◆腸管出血性大腸菌感染症

腸管出血性大腸菌感染症は、感染症法の3類感染症として、無症状病原体保有者を含む症例の報告が、診断した全ての医師に義務付けられている。無症状病原体保有者は、食品産業従事者の検便によって偶然発見される場合もあるが、届け出された患者と食事をともにした者や、接触者の調査などによって発見される場合が多い。

◆報告数推移

2007年の腸管出血性大腸菌感染症の報告数は第19週に50例を超え、第22週には東京都における集団発生の影響から100例を超えた。第23週は196例(うち東京都105例)となった後、第24週には一旦80例に減少したが、その後は毎週100例を超える報告が認められる。第28週、第30週は200例を超える報告数となり、第32週は157例(8月16日現在)であった(図1)。本年第32週までの累積報告数2,123例は、過去7年間の同週までの累積報告数と比較して、2001年に次いで多い報告数である(2000年1,739例、2001年2,779例、2002年1,924例、2003年1,282例、2004年1,976例、2005年1,872例、2006年1,894例。7年間の平均1,924例)。

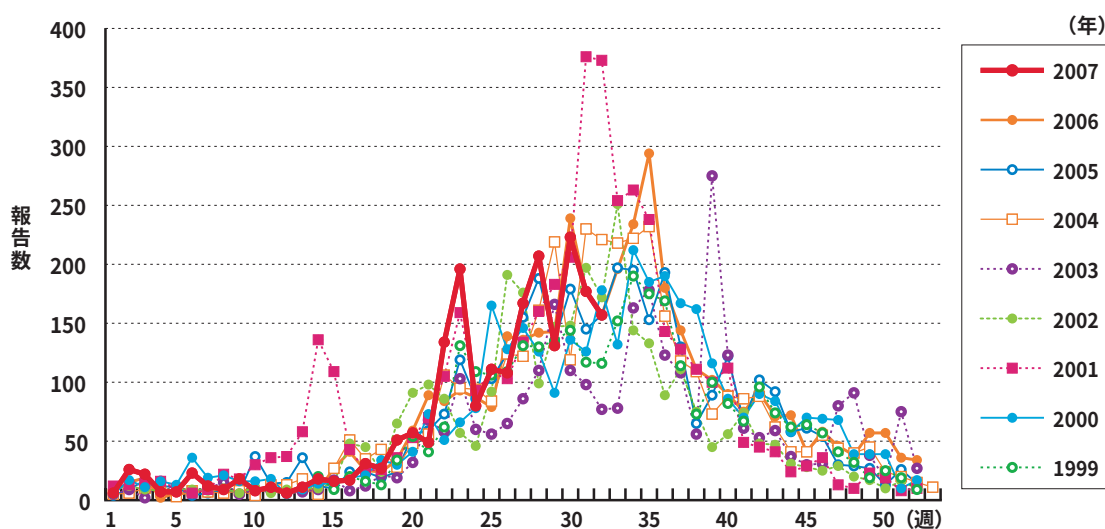


図1. 腸管出血性大腸菌感染症の年別・週別発生状況(1999年第14週～2007年第32週)

◆第32週の報告

第32週に報告のあった157例は、有症者105例(67%)で、無症状病原体保有者が52例(33%)であった。報告の多かった都道府県は大阪府(31例)、長崎県(17例)、宮崎県(13例)、兵庫県(11例)であった。感染地域は国内156例、不明1例であり、国内の感染地域として多かった都道府県は、大阪府(28例)、長崎県(17例)、宮崎県(12例)、兵庫県(12例)であった。これら4府県はいずれも保育施設での集団発生に関連した報告が含まれている。性別では男性82例、女性75例であり、年齢群別では0～9歳83例(0～4歳57例、5～9歳26例)、10～19歳、20～29歳ともに15例、30～39歳、40～49歳ともに12例の順に多かった。

分離された菌の血清型・毒素型は、O157 VT2(58例)、O157 VT1・VT2(42例)、O103 VT1(15例)、O111 VT1(11例)、O26 VT1(10例)、O121 VT2(4例)、O157 VT1(4例)、その他/不明(13例)であった。

◆第32週までの累積報告

第1～32週に報告された2,123例についてみると、報告の多い都道府県は、東京都(335例)、大阪府(186例)、福岡県(117例)、神奈川県(102例)、千葉県(95例)、埼玉県(90例)、石川県(89例)であった(図2)。感染地域は国内が2,092例(98.5%)であり、国外が21例、国内か国外か不明が10例であった。

症状の有無別では有症者1,431例(67%)、無症状病原体保有者692例(33%)、性別では男性911例(43%)、女性1,212例(57%)であり、年齢群別では0～9歳703例(0～4歳436例、5～9歳267例)、20～29歳377例、10～19歳340例、30～39歳215例の順に多かった。また、30歳未満の年齢群では有症者が多く、30～39歳及び40～49歳は無症状病原体保有者が多くなるが、50歳以上の年齢群では再び有症者が多くなる傾向が認められる(図3)。

分離された菌の血清型・毒素型は、O157 VT1・VT2(809例)、O157 VT2(698例)、O26 VT1(185例)、O111 VT1・VT2(79例)、O111 VT1(60例)、O157 VT1(40例)の順に多かった。

溶血性尿毒症症候群(HUS)は、第32週までに56例が報告されている。本疾患の届出の基準としては、大腸菌の分離・同定かつ分離菌におけるベロ毒素の確認が必要であるが、溶血性尿毒症症候群(HUS)発症例に限り、2006年4月からは、便からのベロ毒素の検出や血清抗体(O抗原凝集抗体あるいはベロ毒素抗体)の検出によって診断された場合も届け出の対象とされている。56例のうち17例は菌が分離されず、2例が便からのベロ毒素の検出、15例が血清抗体の検出による診断として届け出られたものである。死亡例は2007年では第32週までに2例(3歳、50代)報告されている。届け出時点以降でのHUSなどの合併症や死亡は十分反映されていない可能性があるため、発生があった場合には追加・修正報告していただくようお願いしている。

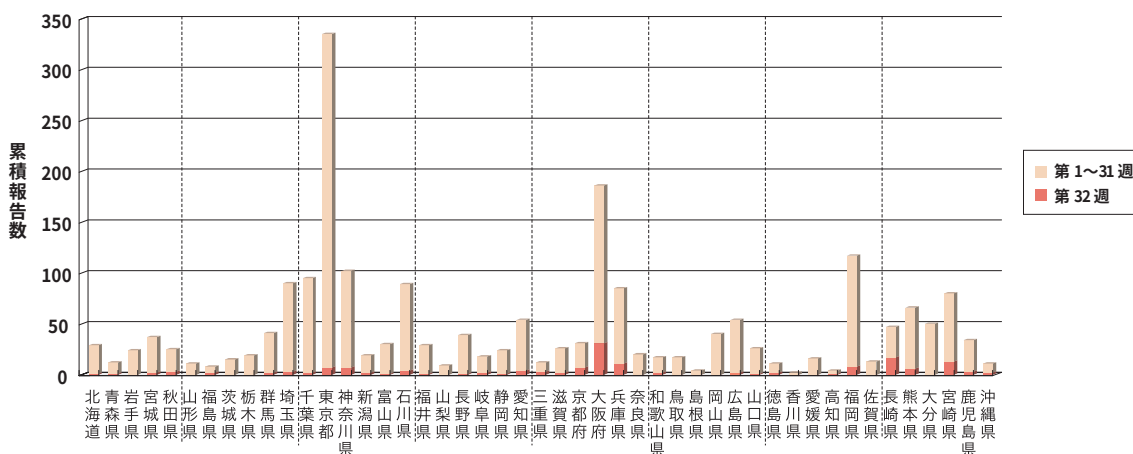


図2. 腸管出血性大腸菌感染症の都道府県別累積報告状況(2007年第1～32週)

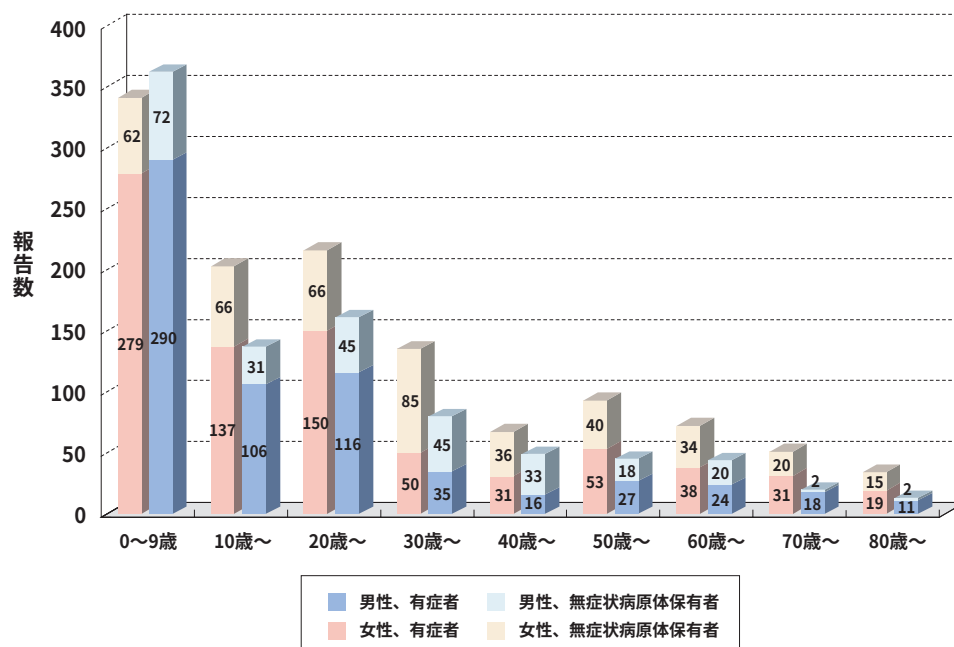


図3. 腸管出血性大腸菌感染症の性別・年齢別・症状の有無別報告状況(2007年第1～32週)

本年は既に学校での食中毒による大規模な集団発生が見られているほか、保育施設における集団発生も後を絶たない。本疾患は夏季を中心に流行する疾患であり、今後も報告数の多い状況が続くと考えられるので、その発生動向には引き続き注意が必要である。

食品の取り扱いには十分注意して食中毒の予防を徹底するとともに、手洗いの励行などにより、ヒトからヒトへの二次感染を予防することが大切である。特に、保育施設における集団発生が多くみられており、腸管出血性大腸菌に限らない日ごろからの注意として、オムツ交換時の手洗い、園児に対する排便後・食事前の手洗い指導の徹底が重要である。また、簡易プールなどの衛生管理にも注意を払う必要がある。さらに2006年には、動物とのふれあい体験での感染と推定される事例が報告されており、動物との接触後の十分な手洗いにも注意する必要がある。

(補) 菌の検出状況については、<http://idsc.nih.go.jp/iasr/prompt/graph-lj.html> をご参照ください。

◆細菌性赤痢の国内における集団発生について 2007年 (2007年8月16日現在)

細菌性赤痢は赤痢菌(*Shigella*属菌)により起こる腸管感染症である。*Shigella*属菌には4つの菌種(*S. dysenteriae*, *S. flexneri*, *S. boydii*, *S. sonnei*)がある。主な感染源はヒトであり、患者・無症状病原体保有者(保菌者)の糞便、それらに汚染された手指、食品、水、食器等を介して、直接または間接的に経口感染する。通常1～3日の潜伏期の後に、発熱、腹痛、下痢、ときに嘔吐などによって急激に発症する。重症例ではしづり腹を伴う頻回の便意を催し、典型的には膿粘血便を少量ずつ排泄する。自然治癒傾向があるため、重症例を除いて1週間程度で症状は改善されるが、未治療の場合、便からの排菌は1～3カ月続くとされる。

本疾患は、感染症法の対象疾患として診断したすべての医師に届け出が義務づけられている。1999年4月の法施行当初は二類感染症として、患者、疑似症患者、無症状病原体保有者が届出の対象であったが、2007年4月の改正法施行により三類感染症に変更され、現在は患者および無症状病原体保有者が届出対象となっている。感染地域としては、例年、国外感染とされるものが過半数を占めるが、国内感染とされる発生も80～90例程度報告されている。国内感染とされる細菌性赤痢の多くは、国外感染者からの二次感染、あるいは輸入食品の汚染によると推測されている。

2007年第32週までに、国内感染とされる細菌性赤痢が110例報告された(図1)。この中には、埼玉県の知的障害者更生施設(42例：*S. sonnei*)、静岡県の保育施設(12例：*S. sonnei*)、広島県の保育施設(8例：*S. sonnei*)に関連した集団発生例が含まれている。同様の施設での集団発生事例は、近年では、2005年の愛知県の知的障害者更生施設(IASR Vol.27 No.3 p4-5 <http://idsc.nih.go.jp/iasr/27/313/dj3132.html>)や、2006年の大阪府の保育施設(IASR Vol.28 No.2 p15-16 <http://idsc.nih.go.jp/iasr/28/324/pr3242.html>)で認められている。また本年は、学生実習による集団発生もあった。

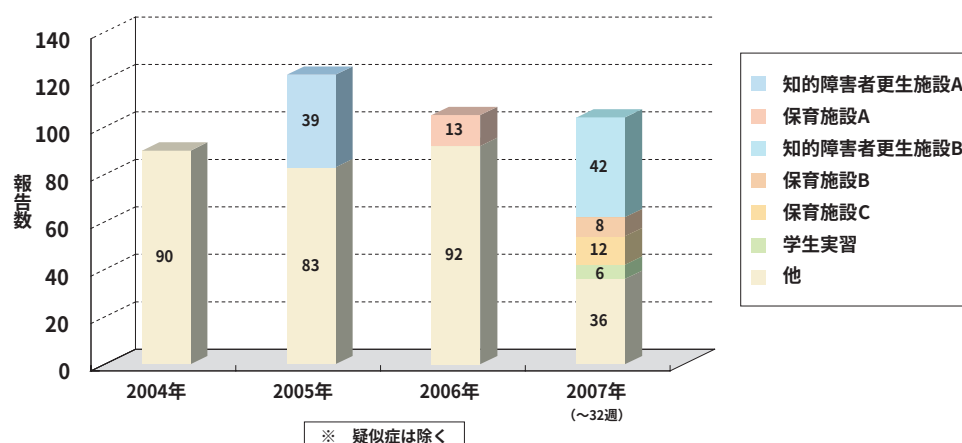


図1. 細菌性赤痢の国内感染例の年別報告状況(2004年～2007年第32週)

赤痢菌は、腸管出血性大腸菌と同様に、微量の菌により感染が成立する。そのため感染も拡大しやすく、二次感染も起こりやすい。二次感染を防ぐには、患者および無症状病原体保有者を早期に探知し、治療を行うことが必要である。さらに症状の消失をもって治療終了とするのではなく、排菌していないことを確実に確認することも重要である。また、微量の菌で汚染された食品が原因となり得るため、食品からの菌の検出は困難なことが多く、感染源対策を困難にしている。

食品を介しての単一暴露による集団発生(食中毒)の予防としては、食品取扱者の手洗い、必要十分な加熱調理を含め、食品の適切な取り扱いを徹底する。二次感染による感染は、家庭内でも少なからず見られており(IASR Vol.27 No.3 p5-6 <http://idsc.nih.go.jp/iasr/27/313/dj3133.html>)、注意が必要である。特に保育園や知的障害者施設などのように、便の処理を行っている集団施設等においては感染拡大に注意が必要である。日頃から、多数の人々が頻回に触れる可能の高い場所(ドアノブ、階段の手すり、トイレの便座など)の衛生管理を徹底すること、園児や知的障害者などの下痢症状等の出現に留意するとともに、排便後・食事前の手洗い指導を繰り返し行うこと(タオルの共用は厳禁)、さらに保育者や介護者の手洗いを徹底することも重要である。



病原体情報

*グラフはIASRホームページ(<http://idsc.nih.go.jp/iasr/index-j.html>)からの引用です。

各都道府県市の地方衛生研究所(地研)からの検出報告です。週別の報告数は、病原体が分離・検出された検体の採取日による週ごとの報告数です。地域別の報告数は、その地域に所在する地研からの総報告数を都道府県別に示しています。

(2007年8月16日現在報告分)

◆ヒトから検出されているVero毒素産生性大腸菌 2007年

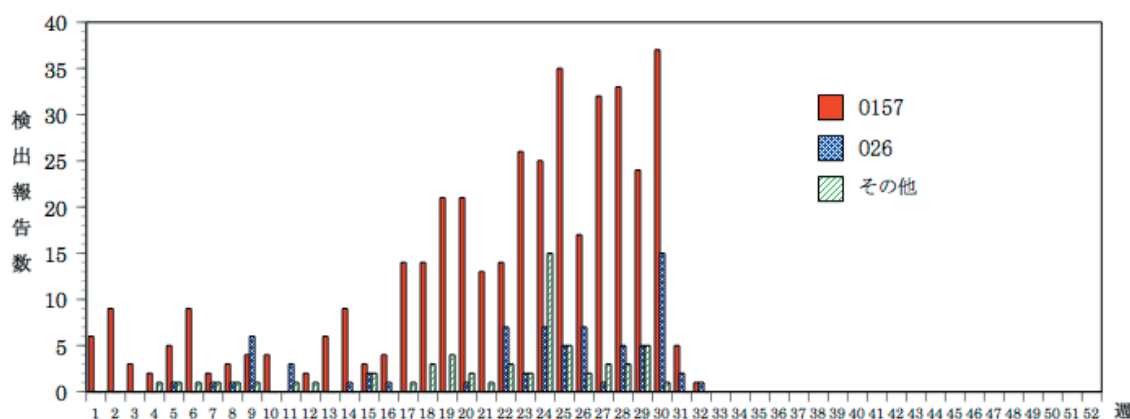
2007年の検出総数は544件で、O157が33道府県から410件、O26が15府県から74件、その他の血清型が20都道府県から60件報告されている。

直近の4週間(2007年第29～32週)では、O157が長野県14件、富山県8件、宮城県、群馬県、福岡県、宮崎県各5件、和歌山県、徳島県、長崎県各4件など16道府県から67件、O26が大阪府18件、福岡県3件、富山県2件、その他の血清型が岩手県、宮崎県各2件、石川県、大阪府各1件報告されている。

また、集団発生事例として、第28～30週に山形県から高齢者施設でのO157:H7による1事例、第28～29週に長崎県から高齢者施設でのO157:H7による1事例、第29週に宮崎県から保育所でのO111:H-による1事例、第29～30週に長野県から保育所でのO157:HNTによる1事例、第29～31週に大阪府から保育所でのO26:H11による1事例、第31週に石川県から飲食店でのO157:HNTによる1事例が報告されている。

週別Vero毒素産生性大腸菌分離報告数、2007年

(病原微生物検出情報: 2007年8月16日現在報告数)



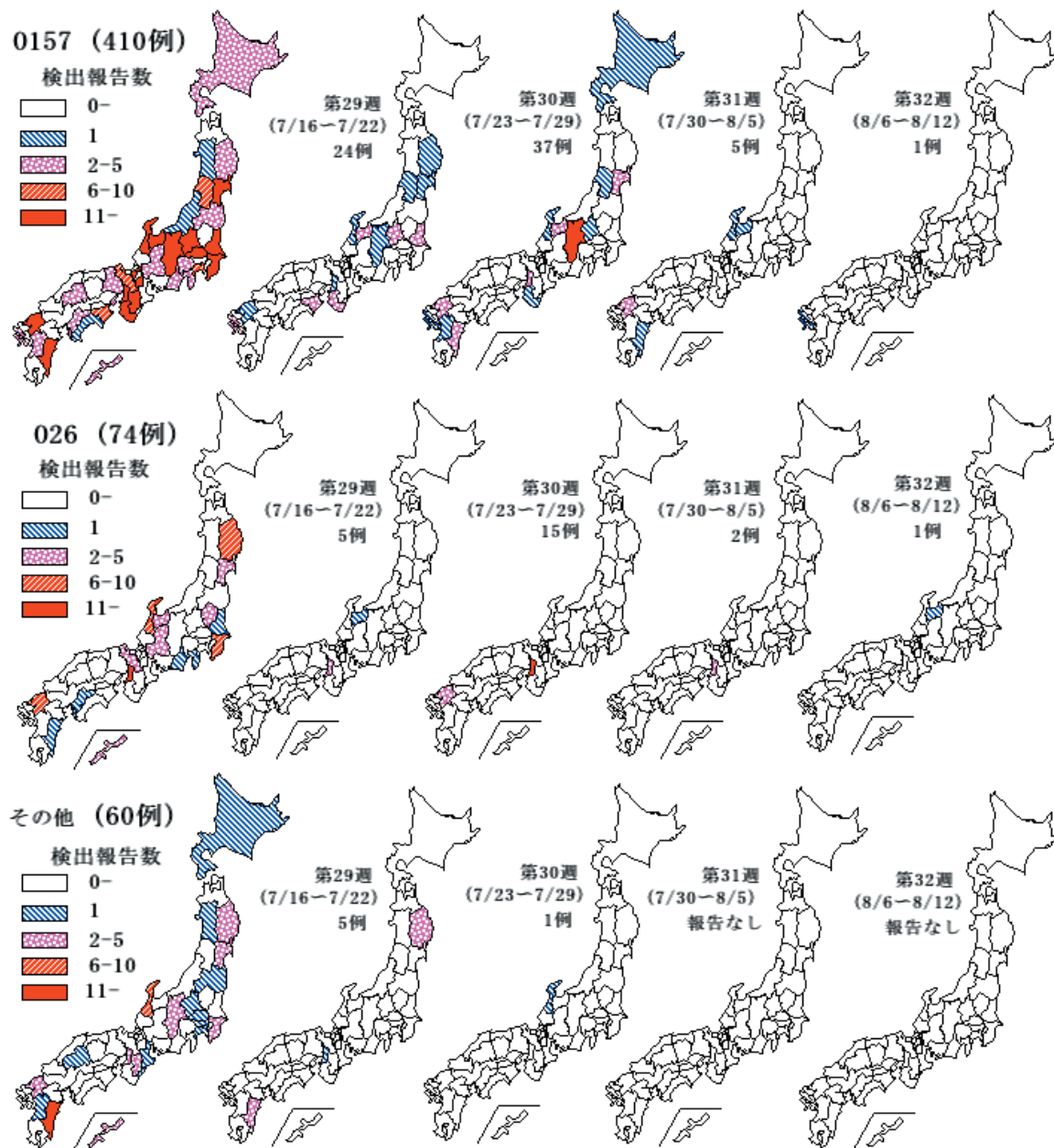
*各都道府県市の地方衛生研究所からの分離/検出報告を図に示した

IASR

Infectious Agents Surveillance Report

都道府県別Vero毒素産生性大腸菌分離報告状況、2007年

(病原微生物検出情報：2007年8月16日現在報告数)



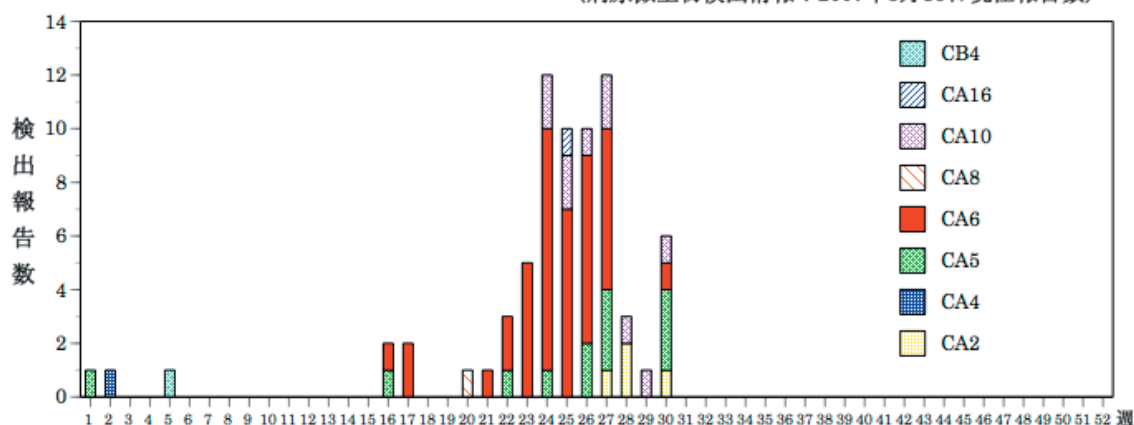
* 各都道府県市の地方衛生研究所からの分離/検出報告を図に示した

◆ヘルパンギーナ患者から検出されているウイルス 2007年

A群コクサッキーウイルス6型(CA6)41件、CA5が12件、CA10が10件、CA2が4件、CA4、CA8、CA16、B群コクサッキーウイルス4型(CB4)各1件の検出が報告されている。

CA6はヘルパンギーナ(41件)の他に、手足口病(15件)、上気道炎(7件)、感染性胃腸炎(1件)の患者からも検出されている。

週別ヘルパンギーナ患者からの主なコクサッキーウイルス分離・検出報告数、2007年
(病原微生物検出情報：2007年8月16日現在報告数)



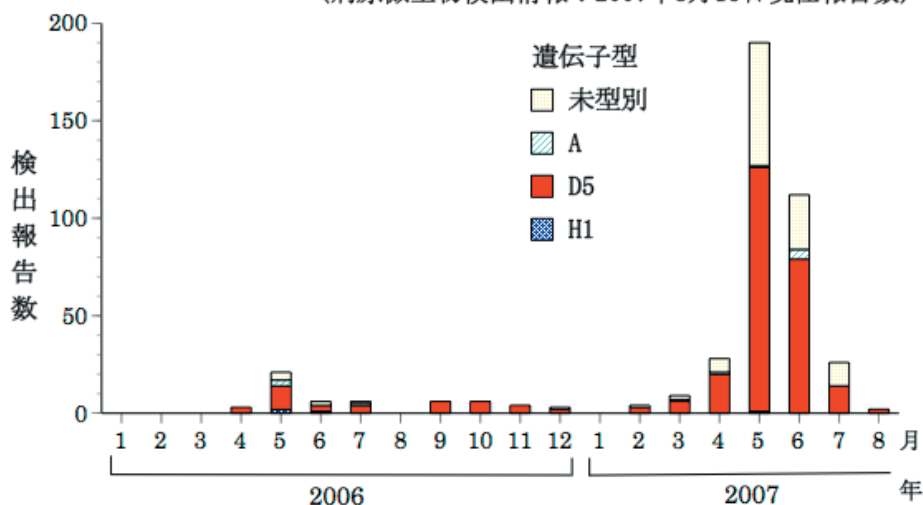
*各都道府県市の地方衛生研究所からの分離/検出報告を図に示した

◆麻疹ウイルス 2007年

2007年2～8月に北海道、宮城県、秋田県、山形県、茨城県、群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、石川県、福井県、山梨県、愛知県、三重県、大阪府、兵庫県、和歌山県、島根県、岡山県、広島県、福岡県、佐賀県、熊本県、大分県、宮崎県、沖縄県の27都道府県から麻疹ウイルスの分離・検出が371件報告されている。遺伝子型別まで実施された258件中249件ではD5型が検出されており、他にはA型8件(ワクチン接種後2週間以内に採取された検体から)とH1型1件(中国から帰国して5日後に発症した患者から)が検出されている。

D5型は2006年4～7月に千葉県と茨城県、9～12月に沖縄県から報告されていた。

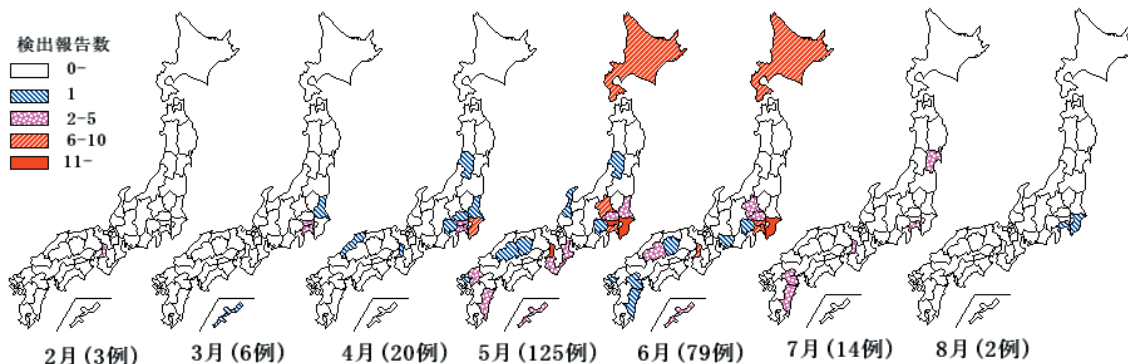
月別麻疹ウイルス分離・検出報告数、2006年1月～2007年8月
(病原微生物検出情報：2007年8月16日現在報告数)



*各都道府県市の地方衛生研究所からの分離/検出報告を図に示した

IASR
Infectious Agents Surveillance Report

月別都道府県別麻疹ウイルスD5型分離・検出報告状況、2007年 (病原微生物検出情報：2007年8月16日現在報告数)



*各都道府県市の地方衛生研究所からの分離/検出報告を図に示した

IASR
Infectious Agents Surveillance Report



海外感染症情報

＊関連の情報やさらに詳しい情報については、FORTHホームページ(<http://www.forth.go.jp/>)をご覧ください。

●ウガンダでマールブルグ病の流行

WHO/EPR 2007年8月14日－更新

Kampala州およびKamwenge州で採取された血液の検査結果は、米国のアトランタにあるCDCで行われたもので、鉱山労働者であり発端者と推定されるものとその濃厚接触者の一人にマールブルグウイルスの感染が確認された。接触者追跡調査および監視は、疾病の伝播がなくなるまで確実に実行されており、長期にわたる接触者の観察期間も終了間近となっている。

WHO、CDC、国境なき医師団、ウガンダウイルス研究所、アフリカ野外疫学ネットワークおよび地元の非政府援助組織からの専門家を含む国際チームは、この流行を封じ込めるために能動サーベイランス、接触者追跡調査、感染制御、後方支援および社会動員活動においてウガンダ保健省を支援している。

CDC、WHOおよびウガンダ政府からの専門家チームによって行われている生態学調査は、特に鉱山や周辺地域に重点を置いて、宿主や環境におけるウイルスの自然伝播様式を立証するために行われている。

●インドネシアでの鳥インフルエンザ流行状況

WHO/EPR 2007年8月14日－更新13

インドネシア保健省は、新たな鳥インフルエンザA/H5N1型感染患者1名を報告した。バリ州の29歳女性が、8月3日に発症し、8月7日に入院した後、8月12日に死亡した。感染源の調査では、病鳥および死んだ家禽からの曝露が示唆されている。

患者の5歳になる娘が患者の発症前に呼吸器疾患にかかっていた。娘の発症は、7月26日で、7月30日に入院、8月3日に地方病院で鳥インフルエンザ感染は疑われずに死亡した。この子供は、発症前に病鳥や死んだ家禽との接触があった。

感染確認患者と接触があった家族や医療関係者全員が追跡調査を受けた。現在、全員に異状はみられず、患者と最後に接触してから10日間監視が続けられる予定である。

インドネシアで現在までに感染が確認された103名のうち82名が死亡した。

WHO/EPR 2007年8月16日－更新14

インドネシア保健省は、新たな鳥インフルエンザA/H5N1型感染患者1名を発表した。Banten州Tangerang地区の17歳の女性が、8月9日に発病し、8月13日に入院した後、8月14日に死亡した。女性の感染源については、現在調査中である。

インドネシアで現在までに感染が確認された104名のうち83名が死亡した。



感染症の話

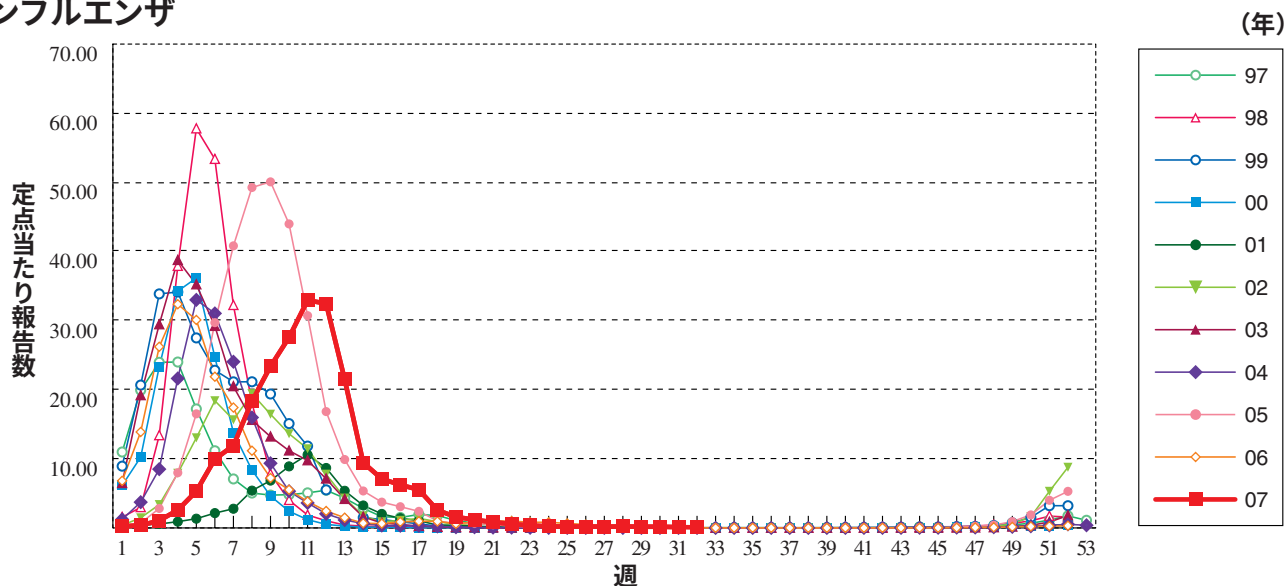
今週はお休みさせていただきます。

「感染症の話」過去の掲載分については
<http://idsc.nih.go.jp/idwr/kansen/index.html>
でご覧いただけます。

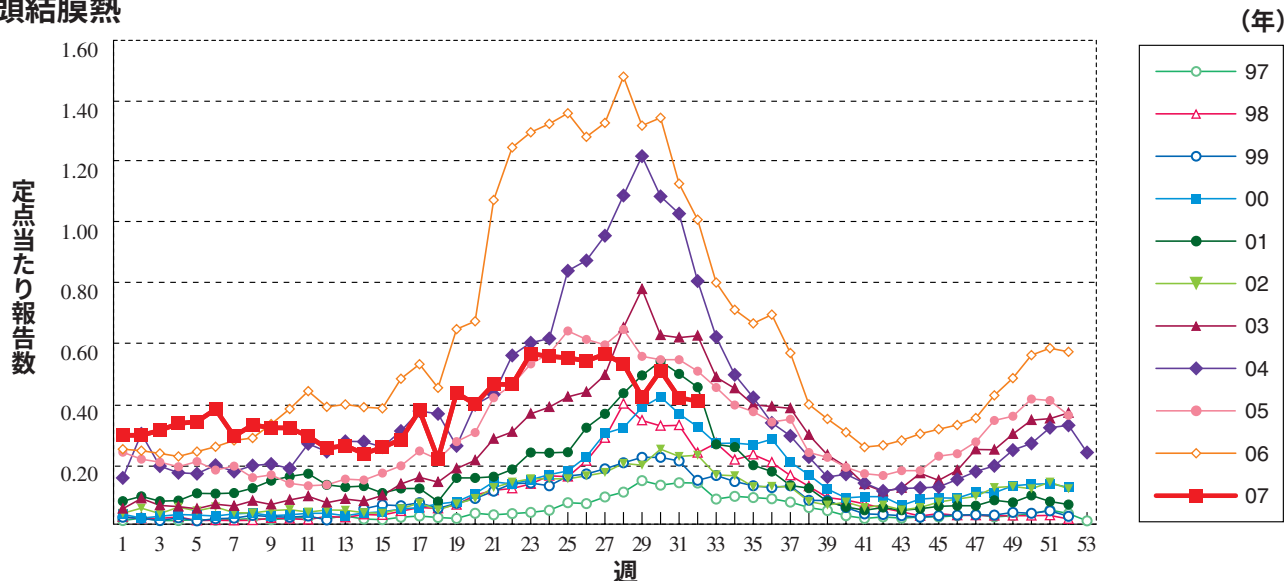


グラフ総覧(32週)

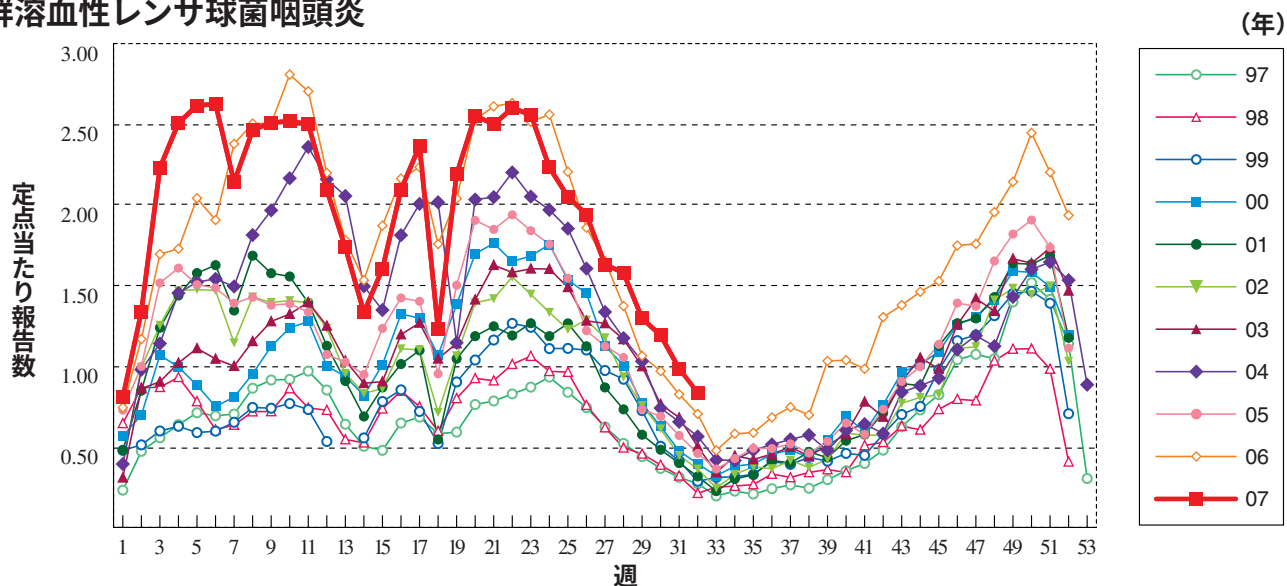
インフルエンザ



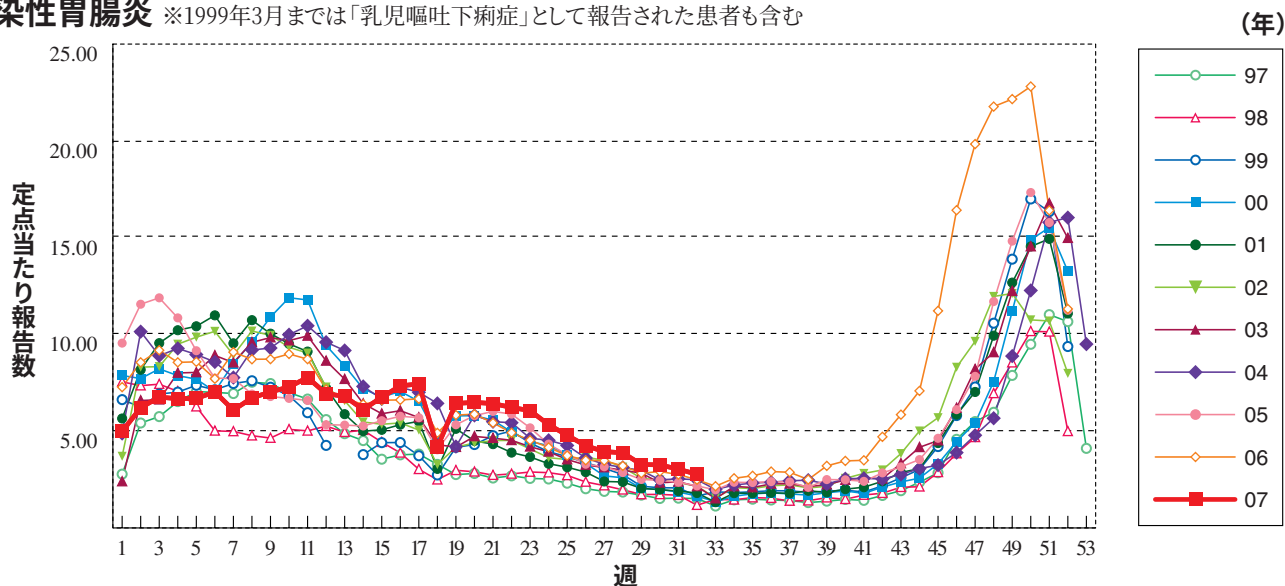
咽頭結膜熱



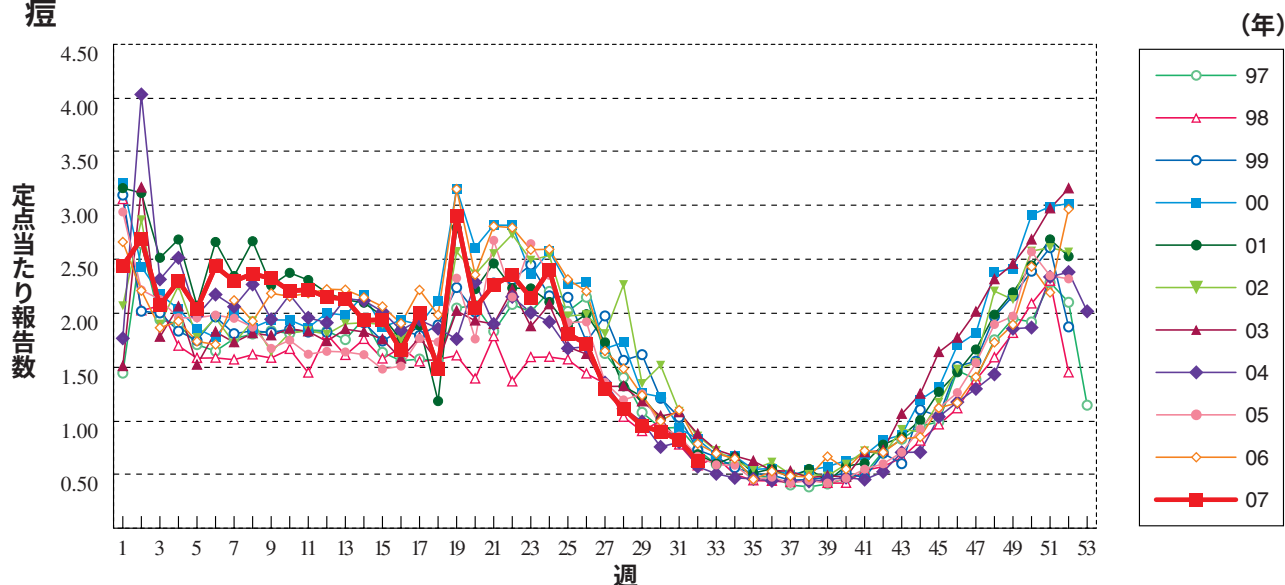
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎



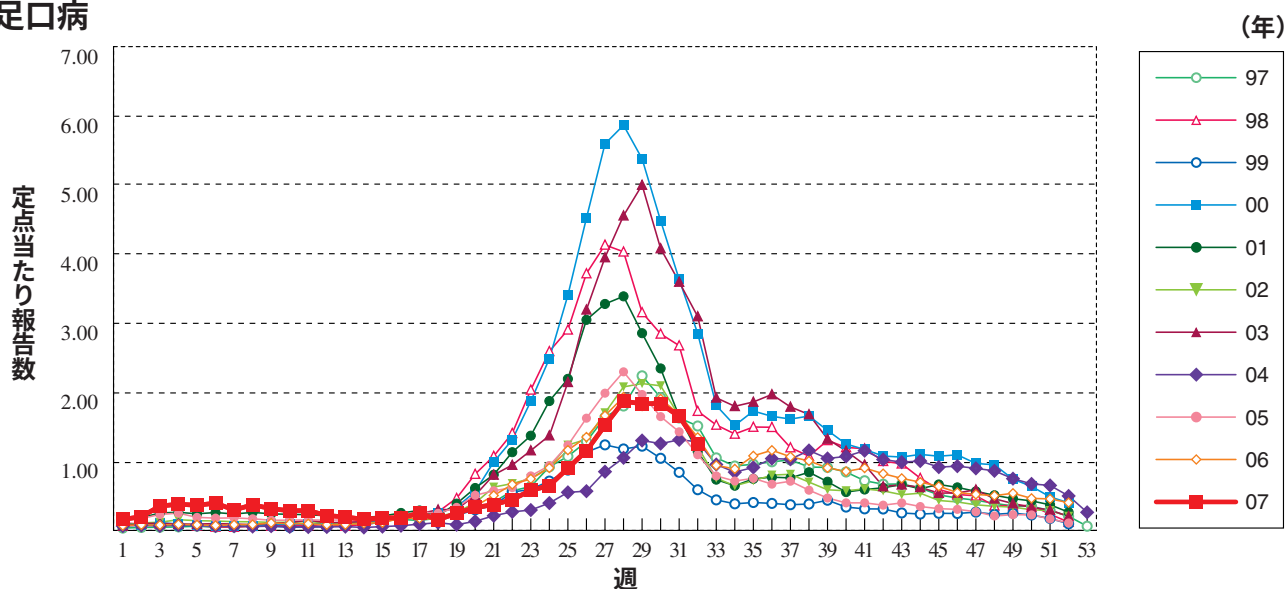
感染性胃腸炎 ※1999年3月までは「乳児嘔吐下痢症」として報告された患者も含む



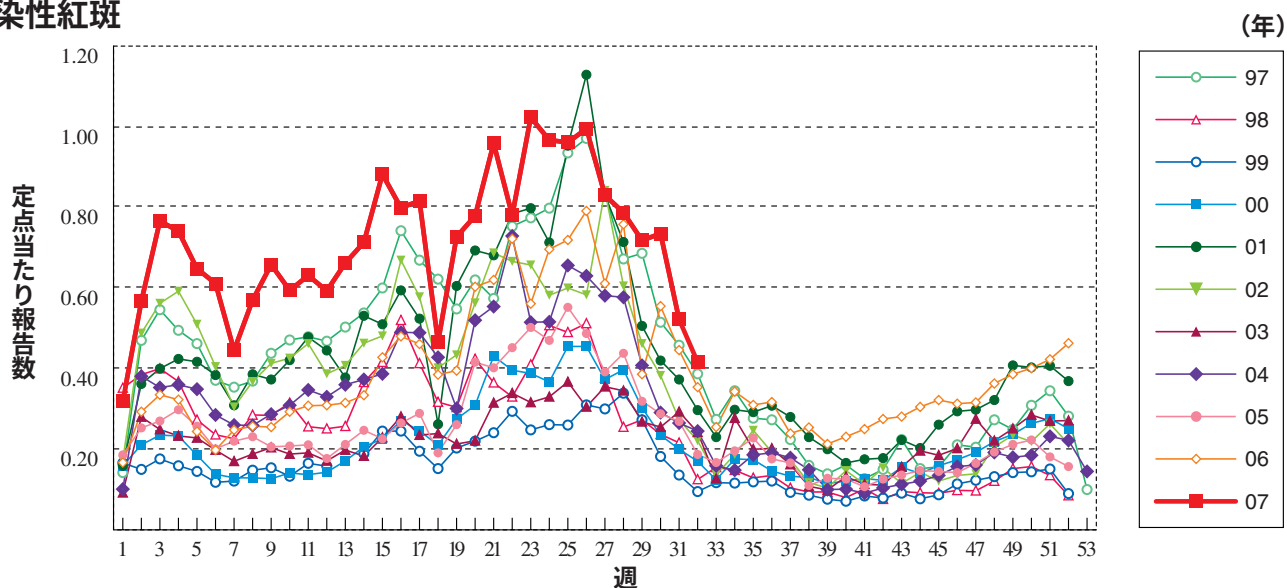
水痘



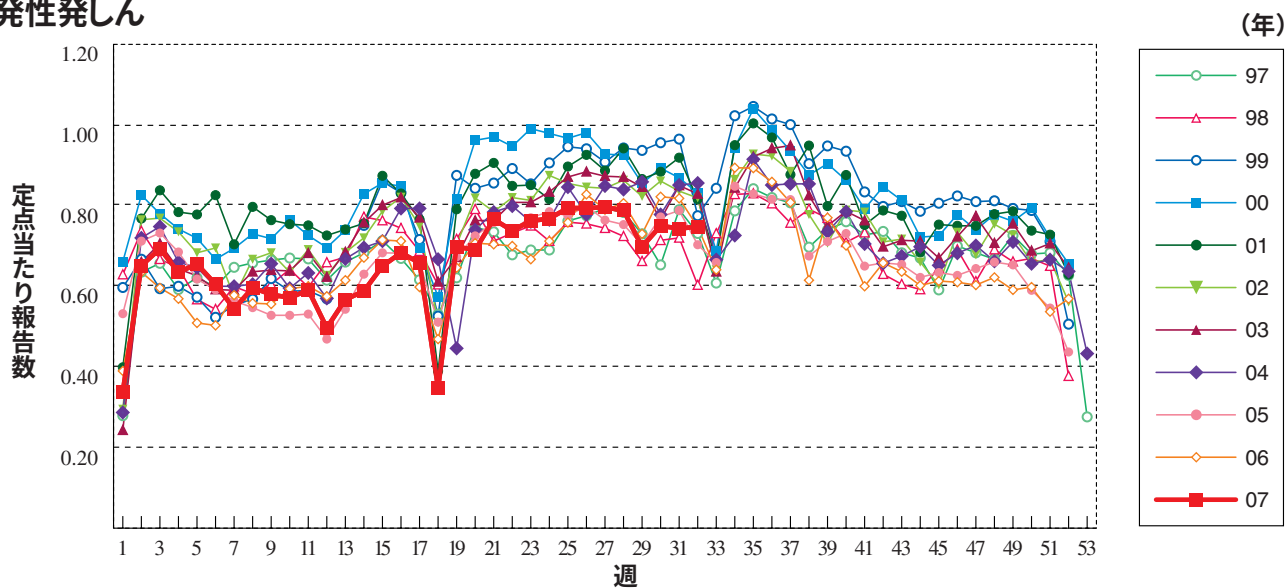
手足口病



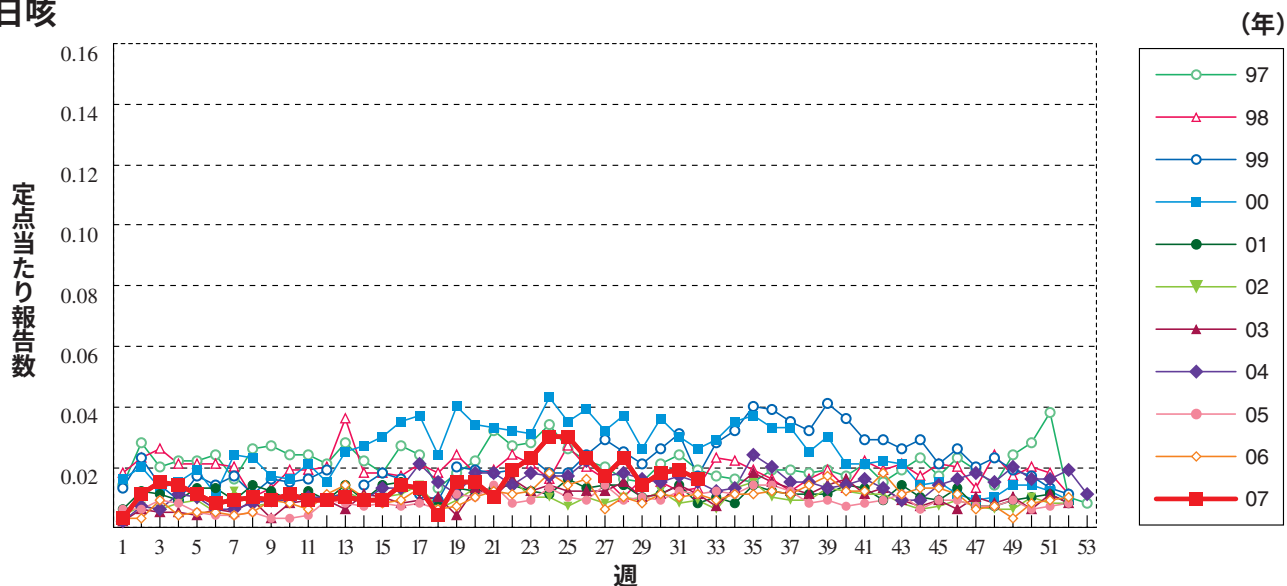
伝染性紅斑



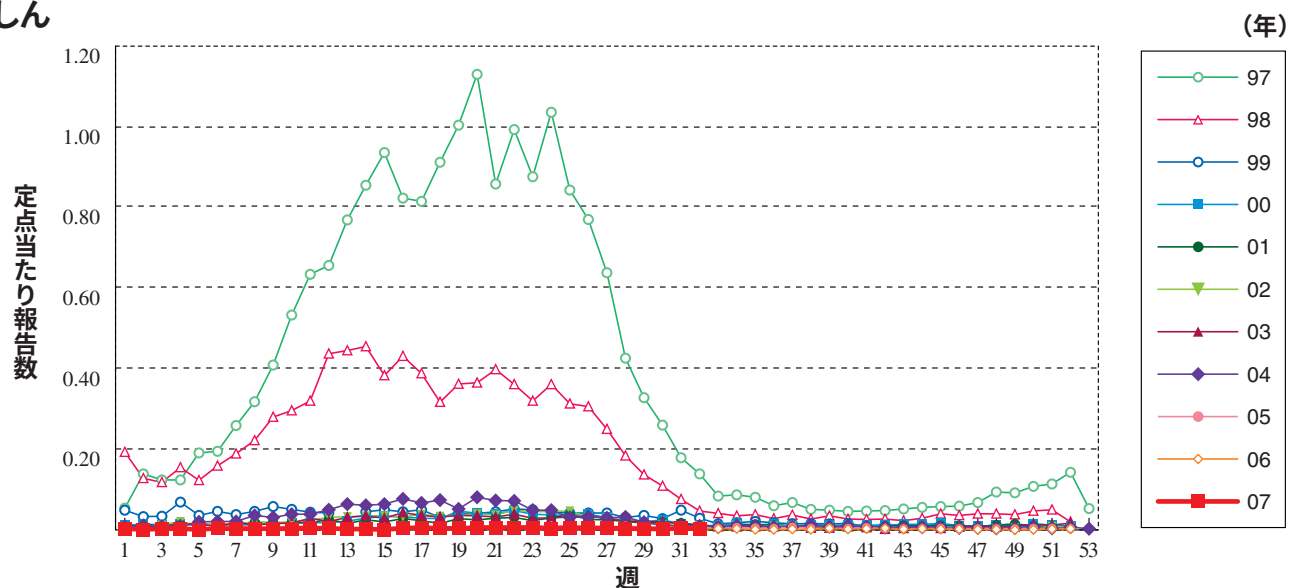
突発性発しん



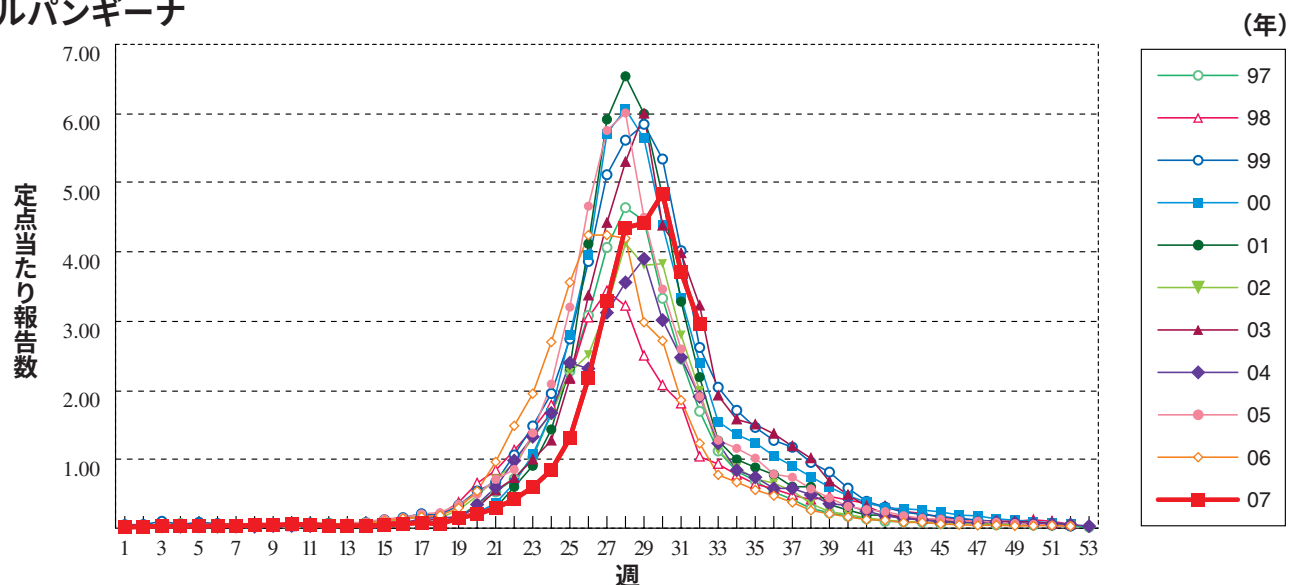
百日咳



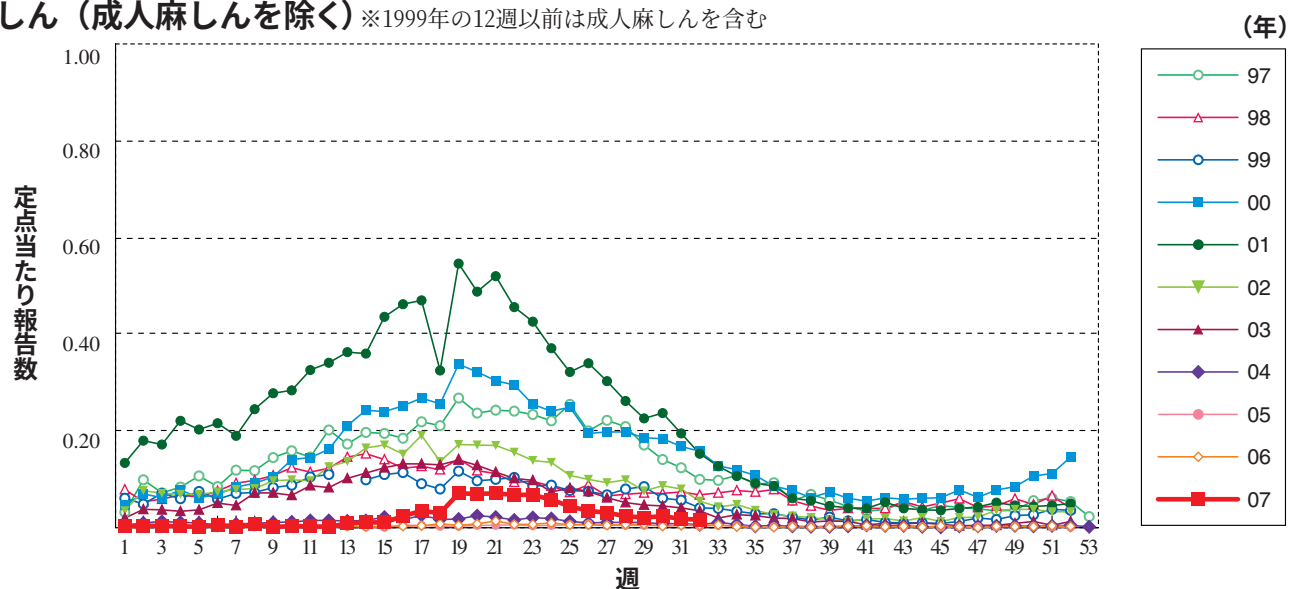
風しん



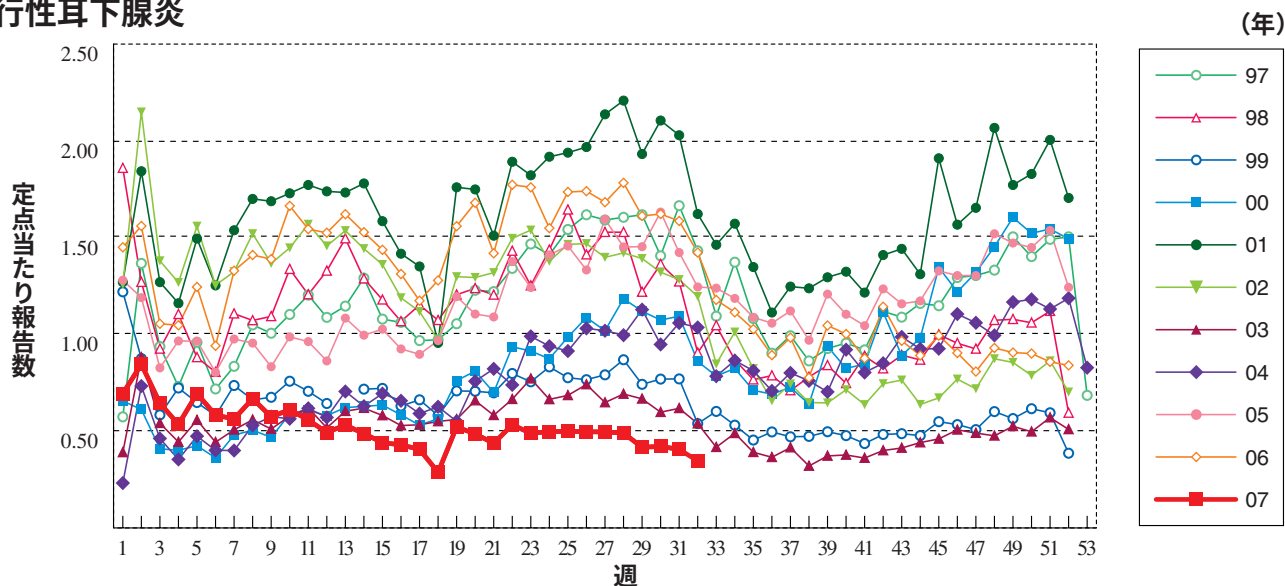
ヘルパンギーナ



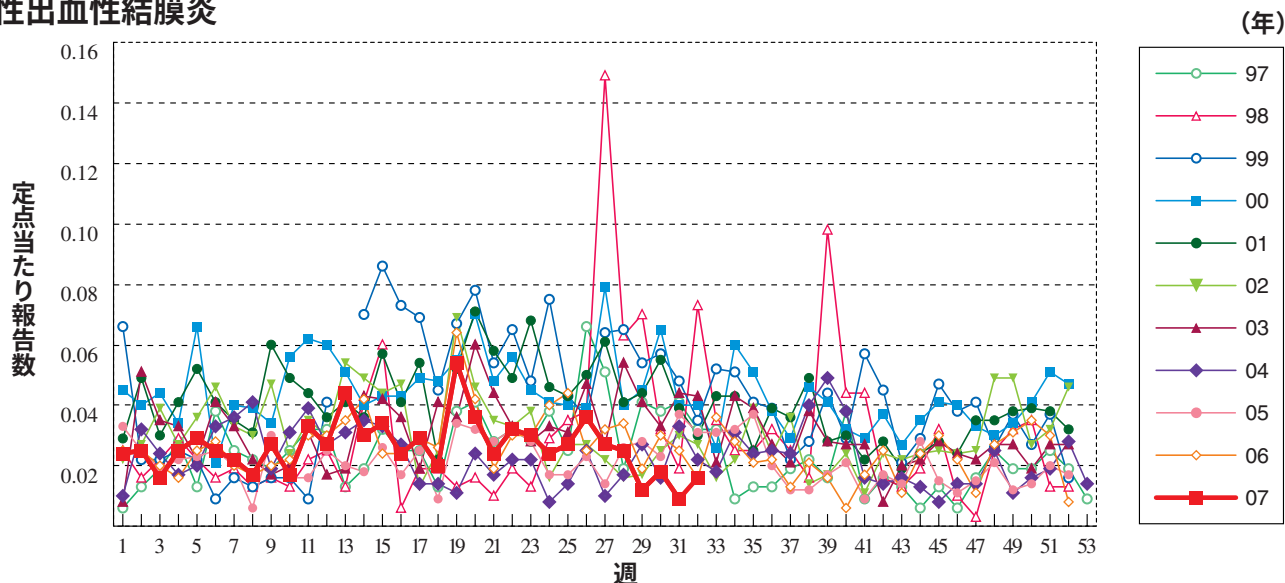
麻しん (成人麻しんを除く) ※1999年の12週以前は成人麻しんを含む



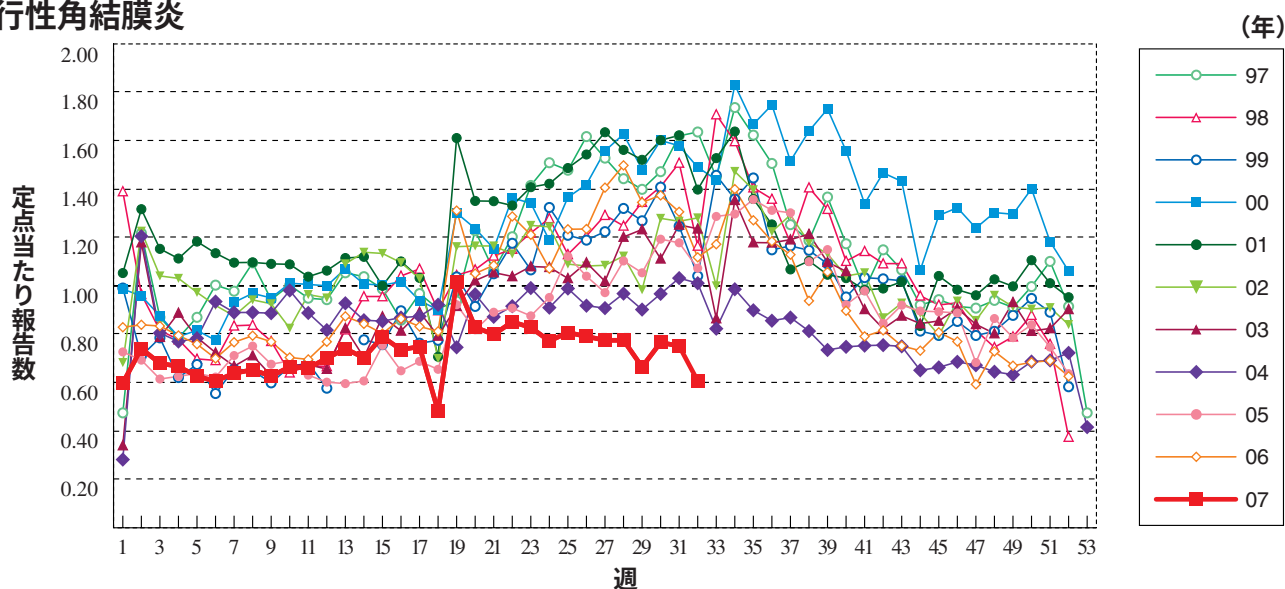
流行性耳下腺炎



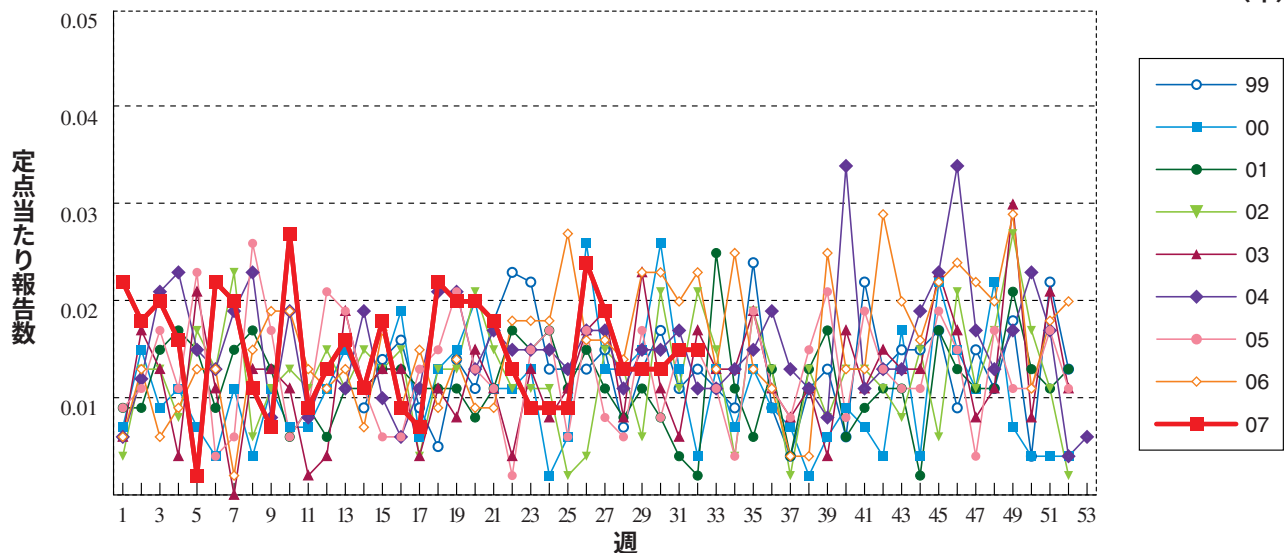
急性出血性結膜炎



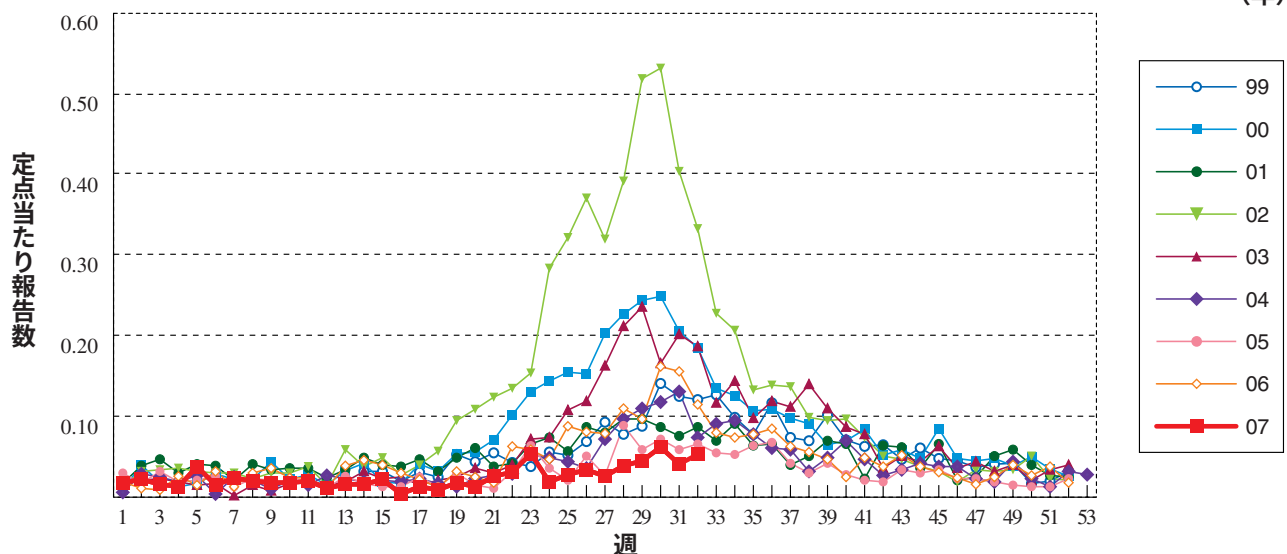
流行性角結膜炎



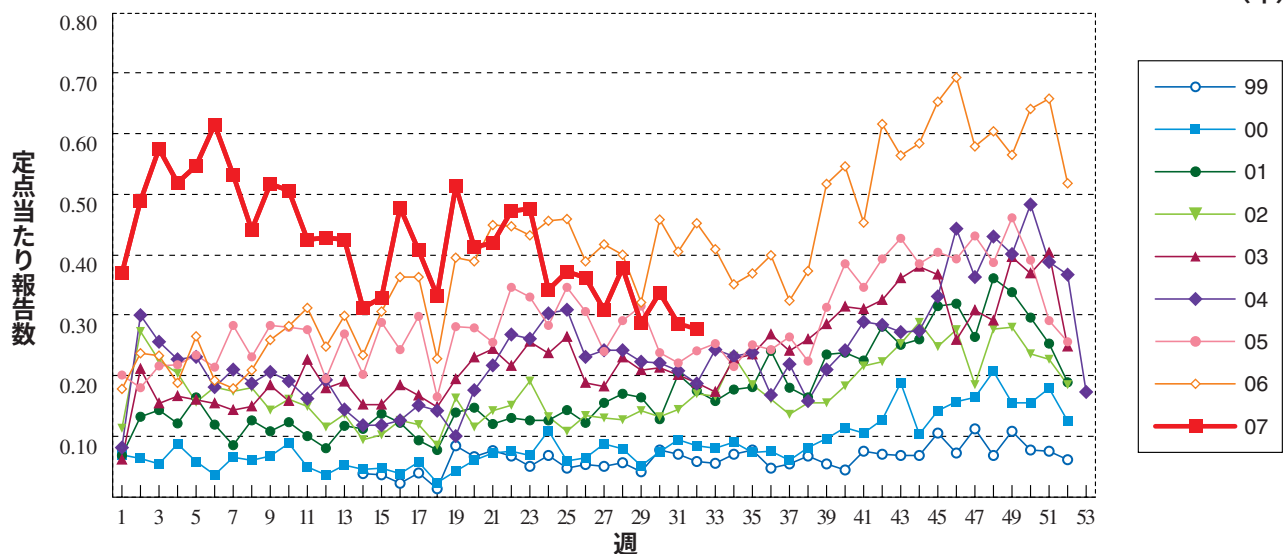
細菌性髄膜炎



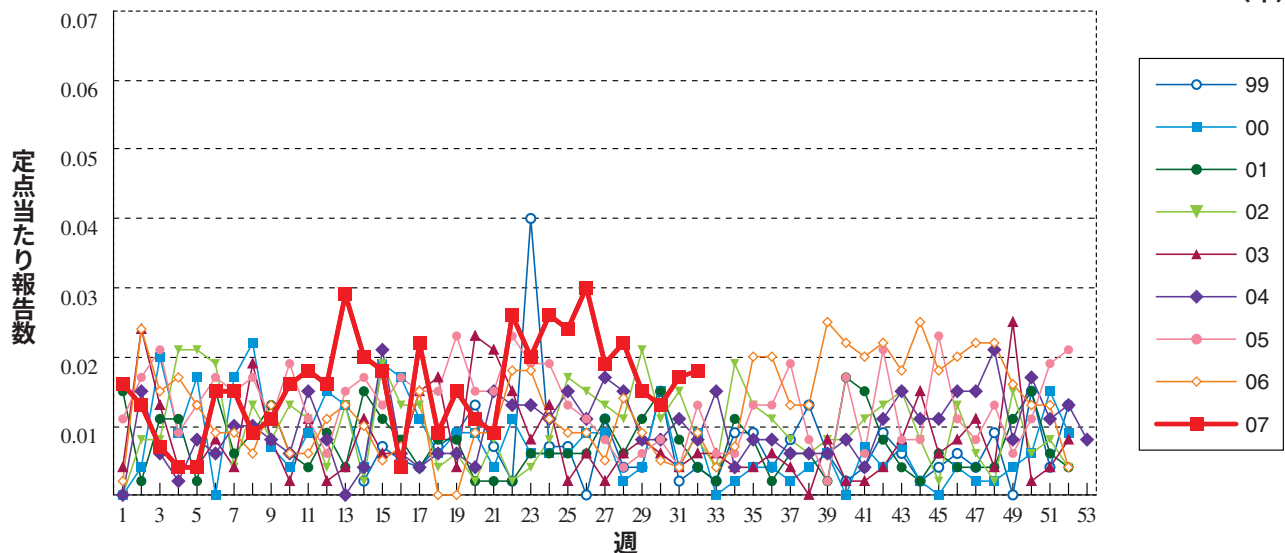
無菌性髄膜炎



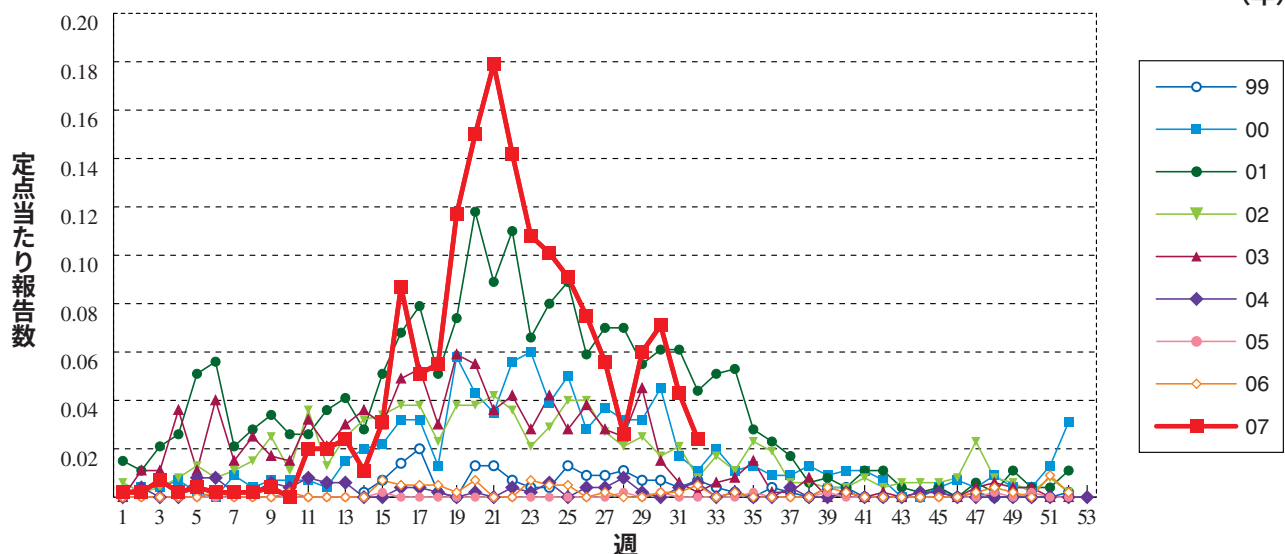
マイコプラズマ肺炎



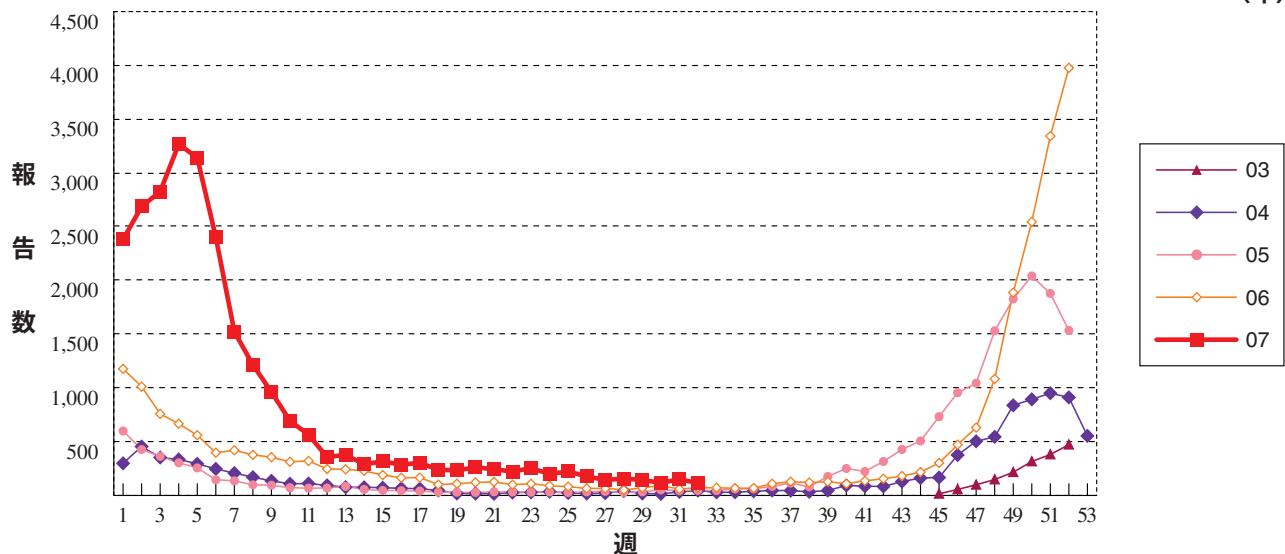
クラミジア肺炎（オウム病を除く）



成人麻疹



RSウイルス感染症 ※定点当たり報告数ではなく、報告数を示しています。





32週のデータ

注1) 表中の報告数は8月16日集計分であり、その後の報告は次週以降の累積に反映されます。
2007年4月からの法改正に伴い、疾病の追加および並び順を一部変更しました。

*累積は2007年4月1日以降の報告数である。

報告数・累積報告数、疾病・都道府県別

2007年32週

	エボラ出血熱		クリミア・コンゴ出血熱		痘 そう		南米出血熱		ペ ス ト		マールブルグ病		ラッサ熱		急性灰白髄炎		結 核*	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	229	7281
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9	236
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	92
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	55
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7	109
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	45
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	48
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	89
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	157
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	101
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	91
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	18	408
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	13	470
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	23	644
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	13	150
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	72
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	72
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	46
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	17
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	105
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7	173
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	153
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	12	650
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	158
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	104
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	235
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10	436
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	16	301
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	116
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	68
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	26
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	34
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	98
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	206
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	105
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	71
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	41
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	128
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	59
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8	485
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	79
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	11	130
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	82
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	73
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	92
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	11	151
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	19

*病原体がSARSコロナウイルスであるものに限る。

報告数・累積報告数、疾病・都道府県別

2007年32週

	ジフテリア		重症急性 呼吸器症候群*		コレラ		細菌性赤痢		腸管出血性 大腸菌感染症		腸チフス		パラチフス		E型肝炎		ウエストナイル熱 (ウエストナイル脳炎を含む)	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-	-	9	11	309	157	2123	-	21	-	9	3	38	-	-
北海道	-	-	-	-	-	-	-	2	1	29	-	1	-	-	3	9	-	-
青森県	-	-	-	-	-	1	-	2	1	12	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	24	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	1	2	37	-	1	-	-	-	2	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	3	3	25	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	11	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	1	-	1	2	8	-	2	-	1	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	3	-	15	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	19	-	-	-	-	-	2	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	2	2	41	-	-	-	-	-	1	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	1	2	44	3	90	-	1	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	1	1	33	2	95	-	-	-	1	-	-	-	-
東京都	-	-	-	-	-	2	2	50	7	335	-	6	-	3	-	2	-	-
神奈川県	-	-	-	-	-	-	1	13	7	102	-	-	-	1	-	2	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	1	2	19	-	1	-	-	-	1	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	30	-	-	-	1	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	4	89	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	1	1	29	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	9	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	8	1	39	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	1	2	18	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	23	1	24	-	-	-	-	-	3	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	22	4	54	-	2	-	-	-	7	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	1	3	12	-	1	-	-	-	4	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	1	2	26	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	5	7	31	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	2	1	47	31	186	-	4	-	1	-	1	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	1	2	5	11	85	-	2	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	20	-	-	-	1	-	2	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	2	2	17	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	17	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	3	-	40	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	1	15	2	54	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	3	1	26	-	-	-	-	-	1	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	2	11	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	3	-	16	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	4	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	1	5	8	117	-	-	-	-	-	1	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	13	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	1	17	47	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	6	66	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	50	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	13	80	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	3	34	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	2	11	-	-	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数、疾病・都道府県別

2007年32週

	A型肝炎		エキノコックス症		黄 熱		オウム病		オムスク出血熱		回 帰 熱		キャサナル 森 林 病		Q 熱		狂 犬 病	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	2	103	1	12	-	-	-	22	-	-	-	-	-	-	3	-	-	
北海道	-	6	1	9	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
青森県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
岩手県	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
宮城県	-	5	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
福島県	-	2	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
茨城県	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
群馬県	-	2	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
埼玉県	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
千葉県	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
東京都	1	15	-	3	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
神奈川県	-	9	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
新潟県	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
石川県	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
静岡県	-	3	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
愛知県	-	5	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
三重県	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
京都府	-	4	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
大阪府	1	7	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
兵庫県	-	8	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
奈良県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
島根県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
岡山県	-	4	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
広島県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
香川県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	
愛媛県	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
高知県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
福岡県	-	3	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
佐賀県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
長崎県	-	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
熊本県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
大分県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2007年32週

	コクシジ オイデス症		サル痘		腎症候性出血熱		西部ウマ脳炎		ダニ媒介脳炎		炭疽		つつが虫病		デング熱		東部ウマ脳炎	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総数	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	93	-	2	43	-	-
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	1	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	13	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-
千葉県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	4	-	-	-
東京都	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	8	-	-	-
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	3	-	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2	5	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9	-	1	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	1	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-

報告数・累積報告数，疾病・都道府県別

2007年32週

	鳥 インフルエンザ		ニパウイルス 感 染 症		日本紅斑熱		日本脳炎		ハンタウイルス 肺症候群		Bウイルス病		鼻 疽		ブルセラ症		ベネズエラ ウマ脳炎	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-	2	27	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-	1	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	1	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	2	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数，疾病・都道府県別

2007年32週

	ヘンドライウイルス 感 染 症	発しんチフス	ボツリヌス症	マラリア	野 兎 病	ライム病	リッサウイルス 感 染 症	リフトバレー熱	類 鼻 痘
	報告数 累積	報告数 累積	報告数 累積	報告数 累積	報告数 累積	報告数 累積	報告数 累積	報告数 累積	報告数 累積
総 数	- -	- -	- 2	- 28	- -	- 3	- -	- -	- -
北海道	- -	- -	- -	- 1	- -	- 1	- -	- -	- -
青森県	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -
岩手県	- -	- -	- 2	- -	- -	- -	- -	- -	- -
宮城県	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -
秋田県	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -
山形県	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -
福島県	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -
茨城県	- -	- -	- -	- 1	- -	- 1	- -	- -	- -
栃木県	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -
群馬県	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -
埼玉県	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -
千葉県	- -	- -	- -	- 2	- -	- -	- -	- -	- -
東京都	- -	- -	- -	- 13	- -	- 1	- -	- -	- -
神奈川県	- -	- -	- -	- 2	- -	- -	- -	- -	- -
新潟県	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -
富山県	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -
石川県	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -
福井県	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -
山梨県	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -
長野県	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -
岐阜県	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -
静岡県	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -
愛知県	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -
三重県	- -	- -	- -	- 1	- -	- -	- -	- -	- -
滋賀県	- -	- -	- -	- 1	- -	- -	- -	- -	- -
京都府	- -	- -	- -	- 1	- -	- -	- -	- -	- -
大阪府	- -	- -	- -	- 4	- -	- -	- -	- -	- -
兵庫県	- -	- -	- -	- 1	- -	- -	- -	- -	- -
奈良県	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -
和歌山県	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -
鳥取県	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -
島根県	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -
岡山県	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -
広島県	- -	- -	- -	- 1	- -	- -	- -	- -	- -
山口県	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -
徳島県	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -
香川県	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -
愛媛県	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -
高知県	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -
福岡県	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -
佐賀県	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -
長崎県	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -
熊本県	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -
大分県	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -
宮崎県	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -
鹿児島県	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -
沖縄県	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -

*E型肝炎およびA型肝炎を除く。

**ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ペネズエラウマ脳炎およびリフトバレー熱を除く。

報告数・累積報告数、疾病・都道府県別

2007年32週

	レジオネラ症		レプトスピラ症		ロッキー山 紅斑熱		アメーバ赤痢		ウイルス性肝炎*		急性脳炎**		クリプト スポリジウム症		クロイツフェルト ・ヤコブ病		劇症型溶血性 レンサ球菌感染症	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	10	368	-	6	-	-	17	491	1	139	3	148	-	4	-	96	-	63
北海道	-	16	-	-	-	-	-	14	-	5	-	3	-	-	-	2	-	5
青森県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	2	-	-	-	2	-	-
岩手県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	1	-	-
宮城県	-	9	-	-	-	-	-	18	-	2	-	2	-	-	-	-	-	2
秋田県	-	2	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1
山形県	-	7	-	-	-	-	-	3	-	1	-	3	-	-	-	-	-	2
福島県	-	6	-	-	-	-	-	4	-	1	-	3	-	-	-	1	-	-
茨城県	-	8	-	-	-	-	-	7	-	2	-	7	-	-	-	1	-	2
栃木県	2	4	-	-	-	-	-	5	-	2	1	1	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	6	-	-	-	-	-	3	-	4	-	3	-	-	-	5	-	-
埼玉県	-	19	-	-	-	-	1	17	-	1	-	7	-	-	-	3	-	4
千葉県	-	12	-	-	-	-	3	17	-	-	-	14	-	-	-	5	-	2
東京都	2	32	-	2	-	-	4	111	-	26	1	11	-	-	-	7	-	3
神奈川県	-	28	-	-	-	-	1	55	-	6	1	5	-	1	-	5	-	10
新潟県	-	8	-	1	-	-	-	1	-	-	-	3	-	1	-	5	-	1
富山県	-	8	-	-	-	-	-	2	-	2	-	1	-	-	-	1	-	1
石川県	-	7	-	-	-	-	-	3	-	-	-	2	-	-	-	1	-	-
福井県	-	1	-	-	-	-	-	2	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	4	-	-	-	-	-	1	-	4	-	-	-	-	-	1	-	-
長野県	1	10	-	-	-	-	-	7	-	1	-	3	-	-	-	-	-	2
岐阜県	-	12	-	-	-	-	2	5	-	1	-	-	-	-	-	2	-	-
静岡県	-	19	-	-	-	-	-	15	-	1	-	2	-	-	-	2	-	1
愛知県	1	22	-	-	-	-	3	32	-	4	-	1	-	-	-	5	-	4
三重県	1	5	-	-	-	-	-	5	-	2	-	1	-	-	-	1	-	-
滋賀県	-	6	-	-	-	-	-	9	-	1	-	2	-	-	-	3	-	-
京都府	-	11	-	-	-	-	-	15	1	5	-	4	-	-	-	3	-	-
大阪府	-	22	-	-	-	-	3	53	-	17	-	20	-	-	-	6	-	4
兵庫県	1	13	-	-	-	-	-	24	-	9	-	5	-	-	-	6	-	2
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	6	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1
和歌山県	-	2	-	-	-	-	-	4	-	2	-	2	-	-	-	2	-	-
鳥取県	-	3	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1	-	2
岡山県	-	5	-	-	-	-	-	5	-	8	-	1	-	-	-	1	-	2
広島県	2	14	-	-	-	-	-	7	-	6	-	2	-	1	-	3	-	3
山口県	-	6	-	-	-	-	-	3	-	-	-	7	-	-	-	2	-	-
徳島県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	1	-	-	-	-	-	1	-	1	-	1	-	-	-	-	-	1
愛媛県	-	3	-	-	-	-	-	2	-	1	-	1	-	-	-	5	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	5	-	-	-	-	-	4	-	1
福岡県	-	11	-	-	-	-	-	16	-	6	-	6	-	1	-	3	-	2
佐賀県	-	2	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	4	-	1
長崎県	-	5	-	-	-	-	-	2	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	5	-	-	-	-	-	5	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-
大分県	-	6	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	3	-	2	-	16	-	-	-	1	-	-
鹿児島県	-	3	-	-	-	-	-	2	-	-	-	5	-	-	-	1	-	3
沖縄県	-	2	-	3	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1

報告数・累積報告数，疾病・都道府県別

2007年32週

	後天性免疫不全 症候群		ジアルジア症		髄膜炎菌性 髄膜炎		先天性風しん 症候群		梅 毒		破 傷 風		バンコマイシン耐性 黄色ブドウ球菌感染症		バンコマイシン耐性 腸球菌感染症		インフルエンザ (H5N1)	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	22	885	-	31	1	12	-	-	10	398	-	59	-	-	2	43	-	-
北海道	-	11	-	-	-	-	-	-	-	7	-	2	-	-	-	1	-	-
青森県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	1	-	-
岩手県	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	10	-	-	-	1	-	-	-	7	-	1	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
山形県	-	4	-	-	-	1	-	-	-	4	-	1	-	-	-	-	-	-
福島県	-	6	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	-	2	-	-
茨城県	1	11	-	-	-	-	-	-	1	11	-	4	-	-	-	1	-	-
栃木県	2	15	-	-	-	-	-	-	-	3	-	1	-	-	-	-	-	-
群馬県	1	15	-	-	-	1	-	-	-	5	-	7	-	-	-	-	-	-
埼玉県	1	18	-	-	-	-	-	-	-	13	-	1	-	-	-	1	-	-
千葉県	-	27	-	3	-	1	-	-	-	13	-	3	-	-	-	-	-	-
東京都	6	293	-	10	-	1	-	-	3	82	-	1	-	-	1	11	-	-
神奈川県	1	64	-	6	-	-	-	-	1	26	-	2	-	-	-	11	-	-
新潟県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	3	-	2	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	4	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	4	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-
長野県	-	10	-	-	-	-	-	-	-	9	-	2	-	-	-	2	-	-
岐阜県	1	8	-	-	-	-	-	-	-	9	-	1	-	-	1	4	-	-
静岡県	-	23	-	-	-	-	-	-	-	12	-	2	-	-	-	1	-	-
愛知県	2	91	-	1	-	1	-	-	1	38	-	-	-	-	-	2	-	-
三重県	-	8	-	1	-	-	-	-	1	9	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	12	-	1	-	-	-	-	-	6	-	2	-	-	-	1	-	-
大阪府	5	121	-	5	-	-	-	-	1	21	-	1	-	-	-	1	-	-
兵庫県	1	14	-	-	-	1	-	-	-	6	-	1	-	-	-	2	-	-
奈良県	-	7	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	6	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	5	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	11	-	1	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	2	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	3	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	4	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	2	-	-	1	1	-	-	-	2	-	1	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	24	-	-	-	1	-	-	-	26	-	2	-	-	-	1	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	3	-	-	-	-	-	-	-	4	-	5	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	5	-	-	-	-	-	-	1	24	-	3	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	3	-	-	-	1	-	-	-	10	-	3	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	4	-	-	-	-	-	-	-	5	-	1	-	-	-	-	-	-
沖縄県	1	18	-	-	-	1	-	-	-	5	-	3	-	-	-	-	-	-

*高病原性鳥インフルエンザを除く。

報告数・定点当り報告数、疾病・都道府県別

2007年32週

	インフルエンザ*		咽頭結膜熱		A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎		感染性胃腸炎		水 痘		手足口病		伝染性紅斑		突発性発しん		百 日 咳	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総 数	341	0.08	1120	0.41	2296	0.83	7630	2.77	1710	0.62	3445	1.25	1145	0.42	2057	0.75	44	0.02
北海道	1	0.00	49	0.34	154	1.08	182	1.27	134	0.94	40	0.28	84	0.59	87	0.61	-	-
青森県	-	-	23	0.55	21	0.50	56	1.33	19	0.45	24	0.57	7	0.17	32	0.76	-	-
岩手県	-	-	8	0.21	20	0.51	66	1.69	22	0.56	78	2.00	40	1.03	17	0.44	-	-
宮城県	5	0.05	19	0.32	24	0.40	133	2.22	55	0.92	69	1.15	77	1.28	37	0.62	1	0.02
秋田県	-	-	6	0.19	36	1.13	51	1.59	17	0.53	107	3.34	17	0.53	17	0.53	-	-
山形県	-	-	14	0.47	23	0.77	67	2.23	14	0.47	121	4.03	17	0.57	29	0.97	-	-
福島県	1	0.01	19	0.40	56	1.17	99	2.06	54	1.13	252	5.25	14	0.29	49	1.02	1	0.02
茨城県	-	-	9	0.13	85	1.18	75	1.04	20	0.28	26	0.36	16	0.22	32	0.44	-	-
栃木県	-	-	7	0.15	29	0.62	62	1.32	22	0.47	37	0.79	14	0.30	43	0.91	4	0.09
群馬県	-	-	18	0.33	51	0.94	180	3.33	33	0.61	47	0.87	45	0.83	50	0.93	-	-
埼玉県	-	-	104	0.80	193	1.48	516	3.97	107	0.82	225	1.73	40	0.31	105	0.81	1	0.01
千葉県	-	-	28	0.28	88	0.88	302	3.02	58	0.58	335	3.35	56	0.56	82	0.82	5	0.05
東京都	-	-	60	0.45	112	0.85	375	2.84	63	0.48	265	2.01	42	0.32	78	0.59	2	0.02
神奈川県	-	-	47	0.28	131	0.78	433	2.59	118	0.71	225	1.35	72	0.43	127	0.76	9	0.05
新潟県	-	-	21	0.36	30	0.51	67	1.14	46	0.78	59	1.00	40	0.68	43	0.73	-	-
富山県	-	-	23	0.79	28	0.97	104	3.59	20	0.69	32	1.10	14	0.48	22	0.76	-	-
石川県	-	-	10	0.34	33	1.14	92	3.17	32	1.10	12	0.41	12	0.41	25	0.86	-	-
福井県	-	-	14	0.64	21	0.95	119	5.41	15	0.68	21	0.95	19	0.86	14	0.64	-	-
山梨県	-	-	-	-	9	0.38	28	1.17	7	0.29	31	1.29	7	0.29	5	0.21	-	-
長野県	1	0.01	58	1.14	41	0.80	113	2.22	55	1.08	92	1.80	66	1.29	22	0.43	-	-
岐阜県	-	-	11	0.21	7	0.13	58	1.12	38	0.73	24	0.46	10	0.19	19	0.37	-	-
静岡県	2	0.02	34	0.40	96	1.12	265	3.08	46	0.53	80	0.93	43	0.50	79	0.92	1	0.01
愛知県	-	-	27	0.16	130	0.78	425	2.56	115	0.69	137	0.83	56	0.34	126	0.76	2	0.01
三重県	-	-	13	0.29	43	0.96	210	4.67	23	0.51	50	1.11	20	0.44	41	0.91	-	-
滋賀県	-	-	7	0.23	19	0.63	136	4.53	16	0.53	23	0.77	14	0.47	14	0.47	-	-
京都府	-	-	29	0.40	28	0.38	198	2.71	18	0.25	23	0.32	7	0.10	37	0.51	1	0.01
大阪府	-	-	58	0.37	158	1.00	488	3.09	101	0.64	140	0.89	52	0.33	103	0.65	7	0.04
兵庫県	-	-	59	0.48	59	0.48	379	3.06	57	0.46	64	0.52	50	0.40	94	0.76	-	-
奈良県	-	-	16	0.46	13	0.37	55	1.57	14	0.40	15	0.43	14	0.40	18	0.51	-	-
和歌山県	-	-	5	0.17	14	0.47	84	2.80	20	0.67	201	6.70	6	0.20	22	0.73	-	-
鳥取県	1	0.03	2	0.11	45	2.37	96	5.05	17	0.89	7	0.37	7	0.37	17	0.89	-	-
島根県	-	-	11	0.48	14	0.61	123	5.35	7	0.30	16	0.70	1	0.04	14	0.61	1	0.04
岡山県	-	-	15	0.28	25	0.47	143	2.70	24	0.45	15	0.28	16	0.30	30	0.57	1	0.02
広島県	-	-	57	0.89	35	0.55	248	3.88	34	0.53	26	0.41	15	0.23	45	0.70	4	0.06
山口県	-	-	31	0.63	53	1.08	201	4.10	28	0.57	35	0.71	21	0.43	54	1.10	2	0.04
徳島県	-	-	5	0.22	10	0.43	82	3.57	8	0.35	18	0.78	9	0.39	15	0.65	-	-
香川県	-	-	2	0.07	18	0.62	73	2.52	18	0.62	3	0.10	9	0.31	13	0.45	-	-
愛媛県	-	-	7	0.19	38	1.03	120	3.24	27	0.73	20	0.54	20	0.54	60	1.62	-	-
高知県	-	-	41	1.37	26	0.87	70	2.33	28	0.93	27	0.90	36	1.20	24	0.80	-	-
福岡県	-	-	7	0.16	23	0.53	67	1.56	20	0.47	47	1.09	-	-	26	0.60	-	-
佐賀県	-	-	11	0.48	14	0.61	32	1.39	12	0.52	56	2.43	5	0.22	25	1.09	-	-
長崎県	-	-	20	0.45	29	0.66	119	2.70	20	0.45	61	1.39	6	0.14	44	1.00	1	0.02
熊本県	7	0.09	27	0.56	46	0.96	215	4.48	31	0.65	114	2.38	2	0.04	61	1.27	-	-
大分県	7	0.12	31	0.86	36	1.00	222	6.17	13	0.36	51	1.42	11	0.31	47	1.31	-	-
宮崎県	11	0.21	26	0.84	45	1.45	167	5.39	25	0.81	40	1.29	4	0.13	50	1.61	-	-
鹿児島県	-	-	27	0.48	72	1.29	188	3.36	21	0.38	46	0.82	10	0.18	48	0.86	-	-
沖縄県	305	5.26	4	0.12	15	0.44	46	1.35	18	0.53	8	0.24	2	0.06	15	0.44	1	0.03

*髄膜炎菌性髄膜炎は除く。

報告数・定点当り報告数, 疾病・都道府県別

2007年32週

	風しん		ヘルパンギーナ		麻しん (成人麻しんを除く)		流行性耳下腺炎		急性出血性 結膜炎		流行性角結膜炎		細菌性髄膜炎*		無菌性髄膜炎		マイコプラズマ 肺炎	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総 数	7	0.00	8113	2.95	47	0.02	953	0.35	9	0.02	346	0.61	7	0.02	24	0.05	127	0.28
北海道	1	0.01	148	1.03	7	0.05	20	0.14	-	-	15	0.52	-	-	-	-	3	0.13
青森県	-	-	146	3.48	-	-	23	0.55	-	-	3	0.27	-	-	-	-	2	0.33
岩手県	-	-	39	1.00	1	0.03	39	1.00	-	-	9	0.75	-	-	-	-	7	0.35
宮城県	-	-	101	1.68	2	0.03	32	0.53	-	-	3	0.25	1	0.08	-	-	10	0.83
秋田県	-	-	47	1.47	-	-	21	0.66	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	64	2.13	-	-	2	0.07	-	-	-	-	-	-	3	0.30	4	0.40
福島県	-	-	213	4.44	1	0.02	15	0.31	-	-	7	0.58	-	-	-	-	4	0.57
茨城県	-	-	92	1.28	-	-	9	0.13	-	-	6	0.40	1	0.08	-	-	3	0.23
栃木県	-	-	122	2.60	1	0.02	20	0.43	-	-	14	1.17	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	262	4.85	-	-	21	0.39	-	-	18	1.38	-	-	2	0.25	-	-
埼玉県	-	-	557	4.28	2	0.02	45	0.35	3	0.11	21	0.75	-	-	-	-	3	0.33
千葉県	-	-	331	3.31	-	-	26	0.26	-	-	22	0.96	1	0.13	1	0.13	-	-
東京都	-	-	521	3.95	1	0.01	39	0.30	1	0.03	17	0.55	-	-	4	0.17	3	0.13
神奈川県	3	0.02	645	3.86	9	0.05	32	0.19	-	-	13	0.59	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	279	4.73	6	0.10	38	0.64	-	-	3	0.33	-	-	1	0.08	8	0.67
富山県	-	-	114	3.93	-	-	13	0.45	-	-	-	-	-	-	-	-	2	0.40
石川県	-	-	149	5.14	-	-	11	0.38	1	0.14	5	0.71	-	-	-	-	2	0.40
福井県	-	-	84	3.82	-	-	10	0.45	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	30	1.25	-	-	1	0.04	-	-	1	0.11	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	215	4.22	-	-	12	0.24	-	-	2	0.22	-	-	-	-	1	0.09
岐阜県	-	-	79	1.52	-	-	3	0.06	-	-	1	0.11	-	-	2	0.40	2	0.40
静岡県	-	-	228	2.65	-	-	23	0.27	-	-	4	0.20	-	-	-	-	2	0.22
愛知県	-	-	529	3.19	-	-	61	0.37	-	-	1	0.03	-	-	1	0.08	5	0.38
三重県	-	-	223	4.96	1	0.02	16	0.36	-	-	7	0.64	-	-	2	0.22	3	0.33
滋賀県	-	-	70	2.33	-	-	8	0.27	-	-	2	0.29	1	0.14	-	-	-	-
京都府	-	-	159	2.18	-	-	26	0.36	-	-	16	0.89	-	-	1	0.14	1	0.14
大阪府	1	0.01	522	3.30	9	0.06	57	0.36	1	0.03	13	0.39	-	-	-	-	7	0.54
兵庫県	-	-	453	3.65	-	-	62	0.50	-	-	14	0.42	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	62	1.77	-	-	7	0.20	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	1	0.03	104	3.47	-	-	10	0.33	-	-	3	0.75	-	-	-	-	2	0.18
鳥取県	-	-	35	1.84	-	-	4	0.21	-	-	-	-	-	-	-	-	5	1.00
島根県	-	-	41	1.78	-	-	13	0.57	-	-	1	0.33	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	100	1.89	1	0.02	26	0.49	-	-	17	1.55	-	-	-	-	6	1.20
広島県	-	-	106	1.66	1	0.02	10	0.16	-	-	10	0.77	-	-	-	-	14	0.67
山口県	-	-	120	2.45	-	-	14	0.29	-	-	3	0.33	-	-	-	-	3	0.33
徳島県	-	-	84	3.65	-	-	3	0.13	-	-	1	0.25	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	69	2.38	1	0.03	3	0.10	-	-	3	1.00	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	121	3.27	-	-	24	0.65	2	0.25	29	3.63	-	-	-	-	4	0.67
高知県	-	-	108	3.60	-	-	35	1.17	-	-	3	1.00	-	-	-	-	1	0.14
福岡県	-	-	24	0.56	1	0.02	12	0.28	-	-	11	0.85	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	23	1.00	-	-	13	0.57	-	-	-	-	-	-	-	-	5	0.83
長崎県	1	0.02	65	1.48	1	0.02	12	0.27	-	-	6	0.75	-	-	2	0.17	-	-
熊本県	-	-	111	2.31	-	-	12	0.25	-	-	11	1.22	1	0.07	3	0.20	1	0.07
大分県	-	-	162	4.50	1	0.03	25	0.69	-	-	2	0.40	-	-	1	0.09	-	-
宮崎県	-	-	192	6.19	-	-	30	0.97	-	-	3	0.60	-	-	1	0.14	1	0.14
鹿児島県	-	-	159	2.84	-	-	7	0.13	-	-	6	0.86	1	0.08	-	-	1	0.08
沖縄県	-	-	5	0.15	1	0.03	8	0.24	1	0.10	20	2.00	1	0.14	-	-	12	1.71

報告数・定点当り報告数, 疾病・都道府県別

2007年32週

	クラミジア肺炎 (オウム病を除く)		成人麻しん		RSウイルス 感染症
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数
総 数	8	0.02	11	0.02	115
北海道	-	-	-	-	12
青森県	-	-	-	-	-
岩手県	1	0.05	-	-	2
宮城県	-	-	-	-	2
秋田県	-	-	1	0.13	-
山形県	-	-	-	-	2
福島県	-	-	-	-	14
茨城県	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	1
千葉県	-	-	-	-	4
東京都	1	0.04	2	0.08	2
神奈川県	-	-	2	0.25	2
新潟県	1	0.08	1	0.08	1
富山県	-	-	-	-	1
石川県	-	-	-	-	1
福井県	-	-	-	-	-
山梨県	1	0.10	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-
愛知県	1	0.08	-	-	1
三重県	-	-	-	-	1
滋賀県	-	-	-	-	4
京都府	-	-	1	0.14	-
大阪府	-	-	3	0.23	15
兵庫県	-	-	-	-	1
奈良県	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	1
鳥取県	-	-	1	0.20	-
島根県	-	-	-	-	-
岡山県	1	0.20	-	-	9
広島県	-	-	-	-	1
山口県	-	-	-	-	2
徳島県	-	-	-	-	4
香川県	-	-	-	-	9
愛媛県	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	1
福岡県	-	-	-	-	-
佐賀県	2	0.33	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	2
熊本県	-	-	-	-	1
大分県	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	2
鹿児島県	-	-	-	-	4
沖縄県	-	-	-	-	13

獣医師が届出を行う感染症と対象動物

(注)報告数は感染実験等の学術的研究による発生を除く。

報告数・累積報告数、疾病・都道府県別

2007年32週

	エボラ出血熱		マールブルグ病		ペスト		重症急性呼吸器症候群 (SARS)						結核		細菌性赤痢		ウエストナイル熱	
	サル		サル		プレーリードッグ		イタチアナグマ		タヌキ		ハクビシン		サル		サル		鳥類	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	12	-	-
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数，疾病・都道府県別 2007年32週

	エキノコックス症		インフルエンザ(H5N1)	
	犬		鳥類	
	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	5
北海道	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-
東京都	-	-	-	-
神奈川県	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	1
広島県	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	1
大分県	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	3
鹿児島県	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-

感染症週報 第9巻 第32号 2007年8月24日発行
発 行：国立感染症研究所

厚生労働省健康局結核感染症課

厚生労働省大臣官房統計情報部

事務局：国立感染症研究所感染症情報センター

〒162-8640東京都新宿区戸山1-23-1

T E L : 03-5285-1111

F A X : 03-5285-1129

U R L : <http://idsc.nih.go.jp/index-j.html>

<国立感染症研究所 感染症情報センター>

<http://www.mhlw.go.jp/>

<厚生労働省>

<http://www.forth.go.jp/>

<旅行者のための海外感染症情報(厚生労働省検疫所)>

本週報は、感染症新法に基づくものであり、全国の医療従事者、定点医療機関、保健所、保健所設置市、特別区、都道府県、地方衛生研究所、検疫所の皆様のご協力を得て、国立感染症研究所感染症情報センターにおいて編集したものです。

また、本週報は速報性を重視しておりますので、今後調査などの結果に応じて、若干の変更が生じることがありますが、その場合には週報上にて訂正させていただきます。

「感染症の話」及び「読者のコーナー」の回答欄の内容に関する責は、それぞれの執筆者及び回答者に属しますが、内容に関するご質問、ご意見については事務局でお受けいたします。

なお、週報の内容について、学術的研究、あるいは公衆衛生活動にかかわる業務以外の目的においては、無断転載を禁じます。